(略称)食料・農業植物遺伝資源条約

平成二十五年	平成二十五年	平成二十五年	平成二十五年	平成二十五年	平成二十五年	平成 十六年	平成 十三年十一月
十月二十八日	八月二日	八月二日	七月 三十日	七月 三十日	六月二十四日	六月二十九日	十一月 三日
我が国について効力発生	告示(外務省告示第二百七十一号)	公布 (条約第八号)	加入書寄託	加入の閣議決定	国会承認	効力発生	ローマで採択

第 四 条 一般的義務 一 部 序 一 部 序 一 部 房 日 ※ 固用範囲 一 部 序 日 ※ 同一 1 部 月 日 ※ 日的 1 部 月 日 ※ 日的 1 部 月 日 ※ 日的 1 ※		第				第	前	
四条 一般的義務 一次 目 次	第	213	第	第	第	ΝJ	נינו	
条 一般的義務····································		$\stackrel{-}{\rightharpoonup}$		×1•	×1•	_		目
条 一般的義務····································	兀	立刀	三	\equiv	_	立刀	- ₩	
	条	们	条	条	条		X :	
	一般的義務		適用範囲	用語	目的目的			次ページ

第

五.

条

食料及び農業のための植物遺伝資源の保全、探査、収集、特徴の把握、評価及び資料の

食料·農業植物遺伝資源条約

第十九条 理事会
第 七 部 制度に関する規定
第十八条 資金
第 六 部 資金に関する規定
第 十 七 条 食料及び農業のための植物遺伝資源に関する世界的な情報システム八○
第 十 六 条 植物遺伝資源に関する国際的なネットワーク○
る食料及び農業のための植物遺伝資源の生息域外保持収集物七八
第 十 五 条 国際農業研究協議グループに属する国際農業研究センターその他国際的な組織が保有す
第十四条 世界行動計画七八
第 五 部 補完的な要素七八
第 十 三 条 多数国間の制度における利益の配分七五
機会の提供七四
第 十 二 条 多数国間の制度の下における食料及び農業のための植物遺伝資源の容易にされた取得の
第 十 一 条 多数国間の制度の対象範囲七三
第 十 条 取得の機会の提供及び利益の配分に関する多数国間の制度·七三
第 四 部 取得の機会の提供及び利益の配分に関する多数国間の制度····································
第 九 条 農業者の権利七二
第 三 部 農業者の権利七二
第 八 条 技術援助
第 七 条 国の約束及び国際協力七一
第 六 条 植物遺伝資源の持続可能な利用七○
作成七〇

仲裁及ひ誹停	除属書Ⅱ 4
	附属書Ⅰ々
	第三十五条
寄託者八八	第三十四条
	第三十三条
脱退	第三十二条
非締約国八八	第三十一条
留保	第三十条
国際連合食糧農業機関の加盟機関八七	第二十九条
効力発生八七	第二十八条
加入八七	第二十七条
批准、受諾又は承認八六	第二十六条
署名	第二十五条
附属書	第二十四条
条約の改正八六	第二十三条
紛争の解決	第二十二条
遵守八五	第二十一条
事務局長	第二十条

食料及び農業のための植物遺伝資源に関する国際条約

前文

締約国は

ための植物遺伝資源の問題が特有の解決策を必要とすることを確信し、食料及び農業のための植物遺伝資源が特別の性質及び他と異なる特徴を有すること並びに食料及び農業の

食料及び農業のための植物遺伝資源が消失し続けていることを危険な事態として受け止め、

点で、食料及び農業のための植物遺伝資源が全ての国の共通の関心事であることを認識し、全ての国が自国外に起原を有する食料及び農業のための植物遺伝資源に極めて大きく依存しているという

び移行経済国の能力が早急に強化されることが必要であることを確認し、とめの持続可能な農業開発のために不可欠であること、並びにこれらの任務を遂行するための開発途上国及ための持続可能な農業別をのために不可欠であること、並びにこれらの任務を遂行するための開発途上国及をといり、では、大学の大学のでは、評価及び資料の作成が、世界の食食料及び農業のための植物遺伝資源の保全、探査、収集、特徴の把握、評価及び資料の作成が、世界の食食料及び農業のための植物遺伝資源の保全、探査、収集、特徴の把握、評価及び資料の作成が、世界の食

持続可能な利用のための国際的に合意された枠組みであることに留意し、食料及び農業のための植物遺伝資源の保全及び持続可能な利用に関する世界行動計画がこれらの保全及び

を確認し、というできない環境の変化及び将来の人類のニーズに適応するために不可欠であることり、並びに予見することができない環境の変化及び将来の人類のニーズに適応するために不可欠な原材料であの育種又は現代のバイオテクノロジーのいずれによるものであるかを問わない。)に不可欠な原材料であさらに、食料及び農業のための植物遺伝資源が、作物の遺伝的な改良(農業者による選抜、古典的な植物

権利の基礎であることを確認し、原の中心にいる農業者が過去、現在及び将来において行う貢献が、農業者の原の中心にいる農業者及び多様性の中心にいる農業者が過去、現在及び将来において行う貢献が、農業者の食料及び農業のための植物遺伝資源の保全、改良及び提供について世界の全ての地域の農業者、特に、起

的及び国際的な増進のための根本的な要素であることを確認し、配分への参加についてこの条約において認められる権利が、農業者の権利の実現並びに農業者の権利の国内配分への参加についてこの条約において認められる権利が、農業者の権利の実現並びに農業者の権利の国内科及び農業のための植物遺伝資源の利用に関する意思決定並びにその利用から生ずる利益の公正かつ衡平な料及び農業のための植物遺伝資源の利用に関する意思決定並びにその利用から生ずる利益の公正かつ衡平ない。

INTERNATIONAL TREATY ON PLANT GENETIC RESOURCES FOR FOOD AND AGRICULTURE

PREAMBLE

The Contracting Parties,

Convinced of the special nature of plant genetic resources for food and agriculture, their distinctive features and problems needing distinctive solutions;

Alarmed by the continuing erosion of these resources;

Cognizant that plant genetic resources for food and agriculture are a common concern of all countries, in that all countries depend very largely on plant genetic resources for food and agriculture that originated elsewhere;

Adenowledging that the conservation, exploration, collection, characterization, evaluation and documentation of plant genetic resources for food and agriculture are essential in meeting the goals of the Rome Declaration on World Food Security and the World Food Summit Plan of Action and for sustainable agricultural development for this and future generations, and that the capacity of developing countries and countries with economics in transition to undertake such tasks needs urgently to be reinforced;

Noting that the Global Plan of Action for the Conservation and Sustainable Use of Plant Genetic Resources for Food and Agriculture is an internationally agreed framework for such activities;

Acknowledging further that plant genetic resources for food and agriculture are the raw material indispensable for crop genetic improvement, whether by means of farmers' selection, classical plant breeding or modern biotechnologies, and are essential in adapting to unpredictable environmental changes and future human needs;

Affirming that the past, present and future contributions of farmers in all regions of the world, particularly those in centres of origin and diversity, in conserving, improving and making available these resources, is the basis of Farmers' Rights;

Affirming also that the rights recognized in this Treaty to save, use, exchange and sell farm-saved seed and other propagating material, and to participate in decision-making regarding, and in the fair and equitable sharing of the benefits arising from, the use of plant genetic resources for food and agriculture, are fundamental to the realization of Farmers' Rights, as well as the promotion of Farmers' Rights at national and international levels;

用

的

1.2

であるべきであることを認識 この条約とこの条約に関連する他の国際協定とが持続可能な農業及び食糧安全保障のために相互に補完的

ものと解してはならないことを確認し この条約のいかなる規定も、他の国際協定に基づく締約国の権利及び義務に変更を加えることを意味する

このことは、この条約と他の国際協定との間に序列を設けることを意図するものではないことを理解し、

ることを認識し、並びにこれらの分野の間に相乗作用があるべきであることを確信し 食料及び農業のための植物遺伝資源の管理に関する問題が農業、環境及び商業の交錯する局面で生じてい

締約国が有する責任を認識し 世界における食料及び農業のための植物遺伝資源の多様性を保全するために過去及び将来の世代に対して

を公正かつ衡平に配分するための効果的な多数国間の制度を創設することにより、 選択された食料及び農業のための植物遺伝資源を取得することを容易にし、並びにその利用から生ずる利益 できることを認識し 自国の食料及び農業のための植物遺伝資源に対する主権的権利を行使するに際し、交渉によって 相互に利益を得ることが

ることを希望して 国際連合食糧農業機関憲章第十四条の規定に従い国際連合食糧農業機関の枠組みの下で国際協定を締結す

次のとおり協定した。

第 部 序

条 目的

つ衡平な配分を目的とする。 る食料及び農業のための植物遺伝資源の保全及び持続可能な利用並びにその利用から生ずる利益の公正か この条約は、持続可能な農業及び食糧安全保障のため、生物の多様性に関する条約と調和する方法によ

ることにより達成される 1.1に定める目的は、この条約を国際連合食糧農業機関及び生物の多様性に関する条約と密接に関係付け

一条 用語

Recognizing that this Treaty and other international agreements relevant to this Treaty should be mutually supportive with a view to sustainable agriculture and food security;

Affirming that nothing in this Treaty shall be interpreted as implying in any way a change in rights and obligations of the Contracting Parties under other international agreements;

other international agreements; Understanding that the above recital is not intended to create a hierarchy between this Treaty and

Aware that questions regarding the management of plant genetic resources for food agriculture are at the meeting point between agriculture, the environment and commerce, and convinced that there should be synergy among those seasons.

Aware of their responsibility to past and future generations to conserve the World's diversity of plant genetic resources for food and agriculture;

Recognizing that, in the exercise of their sovereign rights over their plant genetic resources for food and agriculture, states may mutually benefit from the creation of an effective multilateral system for facilitated access to a negotiated selection of these resources and for the fair and equitable sharing of the benefits arising from their use; and

Desiring to conclude an international agreement within the framework of the Food and Agriculture Organization of the United Nations, hereinafter referred to as FAO, under Article XIV of the FAO Constitution;

Have agreed as follows:

PART I - INTRODUCTION

Article 1 – Objectives

- their use, in harmony with the Convention on Biological Diversity, for sustainable agriculture and food security. 1.1 The objectives of this Treaty are the conservation and sustainable use of plant genetic resources for food and agriculture and the fair and equitable sharing of the benefits arising out of
- 1.2 These objectives will be attained by closely linking this Treaty to the Food and Agriculture Organization of the United Nations and to the Convention on Biological Diversity.

Article 2 - Use of terms

適用範囲

般規定

部

一般規定

一般的義務

締約国は、自国の法令及び手続をこの条約に定める義務に適合したものとすることを確保する。

することを意図するものではない この条約の適用上、次の用語は、次に定める意味を有する。これらの用語の定義は、商品の貿易を対象と

物種が特有の性質を得た環境において維持し、 「生息域内保全」とは、 及び回復することをいい、栽培植物種については、存続可能な種の個体群を当該栽培植 生態系及び自然の生息地を保全し、並びに存続可能な種の個体群を自然の生息環 及び回復することをいう。

「生息域外保全」とは、食料及び農業のための植物遺伝資源を自然の生息地の外において保全することを

実の又は潜在的な価値を有するものをいう。 「食料及び農業のための植物遺伝資源」とは、植物に由来する遺伝素材であって食料及び農業のための現

材及び栄養繁殖性の素材を含む。)をいう。 「遺伝素材」とは、植物に由来する素材であって遺伝の機能的な単位を有するもの(生殖能力を有する素

る特徴その他遺伝的な特性の再現性によって特定されるものをいう。 「品種」とは、既に知られている最下位の植物学上の一の分類群に属する植物の集合であって、 他と異な

の植物遺伝資源をいう 「生息域外保持収集物」とは、 収集され、 自然の生息地の外において保持されている食料及び農業のため

得た地理的区域をいう。 「起原の中心」とは、 植物種 (栽培種であるか野生種であるかを問わない。) がその特有の性質を最初に

いる地理的区域をいう。 「作物の多様性の中心」とは、 生息域内状況において作物種に関する高い水準の遺伝的な多様性を有して

第三条

適用範囲

この条約は、食料及び農業のための植物遺伝資源に関するものとする。

第

For the purpose of this Treaty, the following terms shall have the meanings hereunder assigned to them. These definitions are not intended to cover trade in commodities:

"In situ conservation" means the conservation of ecosystems and natural habitats and the maintenance and recovery of viable populations of species in their natural surroundings and, in the case of domesticated or cultivated plant species, in the surroundings where they have developed their distinctive properties

outside their natural habitat "Ex situ conservation" means the conservation of plant genetic resources for food and agriculture

"Plant genetic resources for food and agriculture" means any genetic material of plant origin of actual or potential value for food and agriculture.

"Genetic material" means any material of plant origin, including reproductive and vegetative propagating material, containing functional units of heredity

"Variety" means a plant grouping, within a single botanical taxon of the lowest known rank, defined by the reproducible expression of its distinguishing and other genetic characteristics.

"Ex vitu collection" means a collection of plant genetic resources for food and agriculture maintained outside their natural habitat.

"Centre of origin" means a geographical area where a plant species, either domesticated or wild, first developed its distinctive properties.

for crop species in in situ conditions "Centre of crop diversity" means a geographic area containing a high level of genetic diversity

Article 3 - Scope

This Treaty relates to plant genetic resources for food and agriculture.

PART II - GENERAL PROVISIONS

Article 4 - General Obligations

Each Contracting Party shall ensure the conformity of its laws, regulations and procedures with its obligations as provided in this Treaty.

5. 1

第五条 食料及び農業のための植物遺伝資源の保全、探査、 収集、 特徴の把握、 評価及び資料の作

- は 締 遺伝資源の探査、 特に次のことを行う 約国は、 国内法令に従い、 保全及び持続可能な利用のための総合的な取組を促進するものとし、 かつ、 適当な場合には他の締約国と協力しつつ、 食料及び農業のための植 適当な場合に
- (a) 用 食料及び農業のための植物遺伝資源に対する脅威を評価すること 現存する個体群における変異の状態及び程度を考慮しつつ、食料及び農業のための植物遺伝資源 の可能性のあるものを含む。)を調査し、その目録を作成すること、 並びに実行可能な場合には当該 (利
- (b) 威にさらされており、 食料及び農業のための植物遺伝資源の収集並びに当該食料及び農業のための植物遺伝資源であって脅 又は利用の可能性のあるものに関連する情報の収集を促進すること
- (c) 適当な場合には、 及び保全する努力を促進し、 農業者及び地域社会が自らの食料及び農業のための植物遺伝資源を農用地において 又は支援すること
- (d) る野生植物の生息域内保全 特に原住民の社会及び地域社会の努力を支援することにより、 (保護地域内における保全を含む。)を促進すること 野生の作物近縁種及び食料生産に代わ
- (e) の持続可能な利用を改善することを目的として、 率的で持続可能な制度の開発を促進するために協力し、このため、 適切な資料の作成 特徴の把握、 再生及び評価の必要性に妥当な注意を払いつつ、生息域外保全の効 適当な技術の開発及び移転を促進すること 食料及び農業のための植物遺伝資源
- (f) れるよう監視すること 収集された食料及び農業のための植物遺伝資源の生存力、 変異の程度及び当初の遺伝的状態が維持さ

 \mathfrak{S}

5. 2 場合には除去するための措置をとる 締約国は、 適当な場合には、 食料及び農業のための植物遺伝資源に対する脅威を最小にし、 又は可能な

第六条 植物遺伝資源の持続可能な利用

- 6.1 措置を定め、 締約国は、 及び維持する 食料及び農業のための植物遺伝資源の持続可能な利用を促進する適当な政策上及び法律上の
- 6.2 食料及び農業のための植物遺伝資源の持続可能な利用には、 次の措置を含めることができる
- (a) 維持を状況に応じて促進する公正な農業政策を追求すること。 農業に係る生物の多様性及び他の天然資源の持続可能な利用を強化する多様な農業の方法の開発及び

Article 5 - Conservation, Exploration, Collection, Characterization, Evaluation and Documentation of Plant Genetic Resources for Food and Agriculture

other Contracting Parties where appropriate, promote an integrated approach to the exploration, conservation and sustainable use of plant genetic resources for food and agriculture and shall in particular, as appropriate: Each Contracting Party shall, subject to national legislation, and in cooperation with

5.1

potential use and, as feasible, assess any threats to them Survey and inventory plant genetic resources for food and agriculture, taking into account the status and degree of variation in existing populations, including those that are of

(a)

- potential use; Promote the collection of plant genetic resources for food and agriculture and relevant associated information on those plant genetic resources that are under threat or are of
- and conserve on-farm their plant genetic resources for food and agriculture Promote or support, as appropriate, farmers and local communities' efforts to manage

<u>ල</u>

6

<u>(a)</u>

- communities Promote in situ conservation of wild crop relatives and wild plants for food production, including in protected areas, by supporting, inter alia, the efforts of indigenous and local
- <u>@</u> of appropriate technologies for this purpose with a view to improving the sustainable use of plant genetic resources for food and agriculture; characterization, regeneration and evaluation, and promote the development and transfer Cooperate to promote the development of an efficient and sustainable system of ex situ conservation, giving due attention to the need for adequate documentation,
- 5.2 The Contracting Parties shall, as appropriate, шке выры eliminate threats to plant genetic resources for food and agriculture The Contracting Parties shall, as appropriate, take steps to minimize or, Monitor the maintenance of the viability, degree of variation, and the genetic integrity of collections of plant genetic resources for food and agriculture. if possible,

Article 6 - Sustainable Use of Plant Genetic Resources

- 6.1 The Contracting Parties shall develop and maintain appropriate policy and that promote the sustainable use of plant genetic resources for food and agriculture. The Contracting Parties shall develop and maintain appropriate policy and legal measures
- 6.2 measures as: The sustainable use of plant genetic resources for food and agriculture may include such
- pursuing fair agricultural policies that promote, as appropriate, the development and maintenance of diverse farming systems that enhance the sustainable use of agricultural biological diversity and other natural resources

(a)

協及国 力び国約 際東

- (b) を最大にすることにより生物の多様性を高め、 雑草及び害虫への対処において生態学上の原理を応用する農業者)の利益のため、 農業者 (特に、独自の品種を生み出し、及び利用する農業者並びに土壌の生産力の維持並びに病害、 及び保全する研究を強化すること 種内及び種間の変異
- (c) 件 を促進すること 適当な場合には、 (辺境地域におけるものを含む。) に特に適応した品種を開発する能力を強化する植物の育種の努力 特に開発途上国においては農業者の参加を得て、 社会的、 経済的及び生態学的な条
- (d) させること。 作物の遺伝的な基盤を拡大すること及び農業者が利用することができる遺伝的な多様性の範囲を増大
- (e) い利用を促進すること。 適当な場合には、地域に固有の及び地域に適応した作物、品種及び十分に利用されていない種の幅広
- (f) 持続可能な開発と両立する世界の食料生産の増大を促進するため、 性をより広く利用することを支援すること、並びに作物のぜい弱性及び遺伝的侵食を減少させ、 適当な場合には、農用地における作物の管理、 保全及び持続可能な利用に当たり、品種及び種の多様 植物の育種と農業開発とを緊密に関 並びに
- (g) ح 育種に関する戦略並びに品種の公開及び種子の配布に関する規則を見直し、 適当な場合には修正する

第七条 国の約束及び国際協力

- に又は国際連合食糧農業機関その他関連する国際機関を通じて他の締約国と協力する グラムに統合し、並びに食料及び農業のための植物遺伝資源の保全及び持続可能な利用において、 締約国は、 適当な場合には、前二条に規定する活動を自国の農業及び農村の開発に関する政策及びプロ 直接的
- 国際協力は、特に次のことを目的とする
- (a) 能力を確立し、 食料及び農業のための植物遺伝資源の保全及び持続可能な利用に関する開発途上国及び移行経済国の 又は強化すること
- (b) 及び技術を共有し、 動を強化すること、 資料の作成、 並びに第四部の規定に従い、 これらの取得の機会を提供し、並びにこれらを交換すること。 遺伝資源の拡充、 植物の育種及び種子の増殖を促進するための国際的な活 食料及び農業のための植物遺伝資源並びに適当な情報
- (c) 第五部に規定する制度的な措置を維持し、及び強化すること

and use their own varieties and apply ecological principles in maintaining soil fertility and in combating diseases, weeds and pests; strengthening research which enhances and conserves biological diversity by maximizing intra- and inter-specific variation for the benefit of farmers, especially those who generate

9

promoting, as appropriate, plant breeding efforts which, with the participation of farmers, particularly in developing countries, strengthen the capacity to develop varieties particularly adapted to social, economic and ecological conditions, including in marginal

0

- broadening the genetic base of crops and increasing the range of genetic diversity available to farmers;
- promoting, as appropriate, the expanded use of local and locally adapted crops, varieties and underutilized species;
- erosion, and promote increased world food production compatible with sustainable development; and breeding and agricultural development in order to reduce crop vulnerability and genetic supporting, as appropriate, the wider use of diversity of varieties and species in on-farm management, conservation and sustainable use of crops and creating strong links to plant

 \mathfrak{B}

<u>e</u>

<u>a</u>

reviewing, and, as appropriate, adjusting breeding strategies and regulations concerning variety release and seed distribution.

8

Article 7 - National Commitments and International Cooperation

- organizations, in the conservation and sustainable use of plant genetic resources with other Contracting Parties, directly or through FAO and other relevant international agriculture. 7.1 Each Contracting Party shall, as appropriate, integrate into its agriculture and rural development policies and programmes, activities referred to in Articles 5 and 6, and cooperate for food
- International cooperation shall, in particular, be directed to:
- establishing or strengthening the capabilities of developing countries and countries with resources for food and agriculture; economies in transition with respect to conservation and sustainable use of plant genetic
- to, and exchanging, in conformity with Part IV, plant genetic resources for food and agriculture and appropriate information and technology; genetic enhancement, plant breeding, seed multiplication; and sharing, providing access enhancing international activities to promote conservation, evaluation, documentation

3

(a)

7.2

maintaining and strengthening the institutional arrangements provided for in Part V; and

<u></u>

(d)

第十八条に規定する資金供与の戦略を実施すること。

技術援助

第八条

技術援助

締約国

| (特に、

締約国は、この条約の実施を円滑にすることを目的として、二国間で又は適当な国際機関を通じて、

他の

開発途上締約国又は移行経済締約国)への技術援助の提供を促進することに合意する。

第三部 農業者の権利

第九条 農業者の権利

9.2 9.1 は、 には 伝資源の保全及び開発のために極めて大きな貢献を行ってきており、及び引き続き行うことを認識する。 任を負うのは各国の政府であることに合意する。 者及び作物の多様性の中心にいる農業者)が世界各地における食料生産及び農業生産の基礎となる植物遺 締約国は、 締約国は、 次の事項に関する措置を含む 国内法令に従い、 農業者の権利が食料及び農業のための植物遺伝資源に関連する場合には、 地域社会及び原住民の社会並びに世界の全ての地域の農業者(特に、起原の中心にいる農業 農業者の権利を保護し、 及び促進するための措置をとるべきである。 締約国は、 そのニーズ及び優先順位に応じ、 これを実現する責 当該措置に 適当な場合

- (a) 食料及び農業のための植物遺伝資源に関連する伝統的な知識の保護
- (b) 食料及び農業のための植物遺伝資源の利用から生ずる利益の配分に衡平に参加する権利
- (c) る意思決定に参加する権利 食料及び農業のための植物遺伝資源の保全及び持続可能な利用に関連する事項についての国内におけ
- に保存し、利用し、 してはならない。 この条のいかなる規定も、 交換し、 農場で保存されている種子又は繁殖性の素材を国内法令に従って適当な場合 及び販売する権利を農業者が有する場合には、 その権利を制限するものと解

第四部 取得の機会の提供及び利益の配分に関する多数国間の制度

制数関の及会取 度国す配びの得 間る分利提の の多に益供機

<u>a</u> implement the funding strategy of Article 18.

Article 8 - Technical Assistance

Parties, especially those that are developing countries or countries with economies in transition, either bilaterally or through the appropriate international organizations, with the objective of facilitating the implementation of this Treaty. The Contracting Parties agree to promote the provision of technical assistance to Contracting

PART III - FARMERS' RIGHTS

Article 9 - Farmers' Rights

- 9.1 The Contracting Parties recognize the enormous contribution that the local and indigenous communities and farmers of all regions of the world, particularly those in the centres of origin and crop diversity, have made and will continue to make for the conservation and development of plant genetic resources which constitute the basis of food and agriculture production throughout the world
- 9.2 The Contracting Parties agree that the responsibility for realizing Farmers' Rights, as they relate to plant genetic resources for food and agriculture, rests with national governments. In subject to its national legislation, take measures to protect and promote Farmers' Rights, accordance with their needs and priorities, each Contracting Party should, as appropriate, and
- protection of traditional knowledge relevant to plant genetic resources for food agriculture; and
- genetic resources for food and agriculture; and the right to equitably participate in sharing benefits arising from the utilization of plant
- the right to participate in making decisions, at the national level, on matters related to the conservation and sustainable use of plant genetic resources for food and agriculture.

<u></u>

3

(a)

9.3 Nothing use, exchange appropriate. Nothing in this Article shall be interpreted to limit any rights that farmers have to save, change and sell farm-saved seed/propagating material, subject to national law and as

PART IV - THE MULTILATERAL SYSTEM OF ACCESS AND BENEFIT-SHARING

対の多 象制 範度 囲の間

第十条 取得の機会の提供及び利益の配分に関する多数国間の制度

- 10. 1 Ļ 締約国は、 その国の国内法令に従うことを含む。)を認める (食料及び農業のための植物遺伝資源の取得の機会について定める権限がその存する国の政府に属 他国との関係において、 国家がその食料及び農業のための植物遺伝資源に対して有する主権
- 立することに合意する。 を容易にすること並びにその利用から生ずる利益を公正かつ衡平に配分することの双方を相互補完的に、 かつ、相乗効果をもたらす方法で行うため、効率的で効果的な、かつ、透明性のある多数国間の制度を設 締約国は、 自国の主権的権利を行使するに当たり、食料及び農業のための植物遺伝資源を取得すること

第十一条 多数国間の制度の対象範囲

- 11. 1 関係の基準に従って作成される附属書Ⅰに掲げる食料及び農業のための植物遺伝資源を対象とする る利益の公正かつ衡平な配分という目的を推進するため、多数国間の制度は、食糧安全保障及び相互依存 第 一条に定める食料及び農業のための植物遺伝資源の保全及び持続可能な利用並びにその利用から生ず
- 11. 2 植物遺伝資源を保有する他の全ての者に対し、当該食料及び農業のための植物遺伝資源を同制度に含める その対象が最大限に可能な範囲で含まれることを達成するため、附属書Ⅰに掲げる食料及び農業のための 約国の管理及び監督の下にあり、かつ、公共のものとなっているものを全て含める。締約国は、同制度に 11に規定する多数国間の制度には、附属書Iに掲げる食料及び農業のための植物遺伝資源であって、締
- 11.3 とを奨励するための適当な措置をとることに合意する 物遺伝資源を保有するものに対し、 締約国は、 自国の管轄の下にある自然人及び法人であって、 当該食料及び農業のための植物遺伝資源を多数国間の制度に含めるこ 附属書Ⅰに掲げる食料及び農業のための植
- 11.4 のための植物遺伝資源を同制度に含めていない11に規定する自然人及び法人が食料及び農業のための植物 数国間の制度に含めることについての進捗状況を評価する。理事会は、その評価の後、当該食料及び農業 をとるかを決定する。 遺伝資源を取得することを引き続き容易にするか、 理事会は、 この条約の効力発生から二年以内に、11に規定する食料及び農業のための植物遺伝資源を多 又は当該自然人及び法人に対し適当と認める他の措置
- 議グループに属する国際農業研究センターが生息域外保持収集物として保有するものを51億に定めるとこ ろにより、 多数国間の制度には、 他の国際的な組織が保有するものを55の規定に従い、含めるものとする 附属書1に掲げる食料及び農業のための植物遺伝資源であって、国際農業研究協

Article 10 – Multilateral System of Access and Benefit-sharing

- to determine access to those resources rests with national governments and is subject to national of States over their own plant genetic resources for food and agriculture, including that the authority 10.1 In their relationships with other States, the Contracting Parties recognize the sovereign rights
- multilateral system, which is efficient, effective, and transparent, both to facilitate access to plant genetic resources for food and agriculture, and to share, in a fair and equitable way, the benefits arising from the utilization of these resources, on a complementary and mutually reinforcing basis. Ħ the exercise of their sovereign rights, the Contracting Parties agree to establish a

10.2

Article 11 - Coverage of the Multilateral System

- resources for food and agriculture and the fair and equitable sharing of benefits arising out of their use, as stated in Article 1, the Multilateral System shall cover the plant genetic resources for food and agriculture listed in Annex I, established according to criteria of food security and interdependence. 11.1 In furtherance of the objectives of conservation and sustainable use of plant genetic
- coverage of the Multilateral System, the Contracting Parties invite all other holders of the plant the Contracting Parties and in the public domain. With a view to achieving the fullest possible 11.2 The Multilateral System, as identified in Article 11.1, shall include all plant genetic resources for food and agriculture listed in Annex I that are under the management and control of resources for food and agriculture in the Multilateral System. genetic resources for food and agriculture listed in Annex I to include these plant genetic
- 11.3 Contracting Parties also agree to take appropriate measures to encourage natural and legal persons within their jurisdiction who hold plant genetic resources for food and agriculture listed in Amex I to include such plant genetic resources for food and agriculture in the Multilateral System
- to in paragraph 11.3 that have not included these plant genetic resources for food and agriculture in the Multilateral System, or take such other measures as it deems appropriate. the progress in including the plant genetic resources for food and agriculture referred to in paragraph 11.3 in the Multilateral System. Following this assessment, the Governing Body shall decide whether access shall continue to be facilitated to those natural and legal persons referred 11.4 Within two years of the entry into force of the Treaty, the Governing Body shall assess
- agriculture listed in Annex I and held in the ex situ collections of the International Agricultural Research Centres of the Consultative Group on International Agricultural Research (CGIAR), as 11.5 provided in Article 15.1a, and in other international institutions, in accordance with Article 15.5 The Multilateral System shall also include the plant genetic resources for food and

12. 1

- 機会の提供 第十二条 多数国間の制度の下における食料及び農業のための植物遺伝資源の容易にされた取得の
- れた取得の機会の提供がこの条約の規定に従って行われることに合意する。 綿約国は、前条に規定する多数国間の制度の下における食料及び農業のための植物遺伝資源の容易にさ
- 規定に従うことを条件として、締約国の管轄の下にある法人及び自然人に対しても行われる。うために必要な法律上その他の適当な措置をとることに合意する。このような取得の機会の提供は、11の2、締約国は、他の締約国に対し多数国間の制度を通じて12に規定する容易にされた取得の機会の提供を行
- 12 12に規定する取得の機会の提供は、次の条件に従って行われる
- (a) 取得の機会が、食料及び農業に関する研究、育種及び訓練のための利用及び保全の目的のためにのみ得の機会が、食料及び農業に関する研究、育種及び創料以外の用途の双方を含む。)に供される作物については、その食糧安全保障上の重要性が、当該作物を多数国間の制度に含め、その容易にされた取については、その食糧安全保障上の重要性が、当該作物を多数国間の制度に含め、その容易にされた取については、その食糧安全保障上の重要性が、当該作物を多数国間の制度に含め、その容易にされた取にのみにのが機会を提供するための決定要因であるべきである。
- は、最小限の経費の額を超えない手数料で)提供されること。
 助得の機会が、迅速に、個々の収集物の追跡を必要とすることなく、かつ、無償で(有償の場合に
- 可能な関連情報であって秘密でないものが適用のある法令に従って利用に供されること。 に供されること、並びに当該食料及び農業のための植物遺伝資源についての説明を内容とする他の利用(の) 提供される食料及び農業のための植物遺伝資源とともに、全ての利用可能な識別のための情報が利用
- 知的財産権その他の権利も主張しないこと。 数国間の制度から受領した形態のものについて、容易にされた取得の機会の提供の妨げとなるいかなる数国間の制度から受領した形態のものについて、容易にされた取得の機会の提供の妨げとなるいかなる 受領者が、食料及び農業のための植物遺伝資源又はその遺伝的な部分若しくは構成要素であって、多
- (e) 開発中の食料及び農業のための植物遺伝資源(農業者が開発している素材を含む。)の取得の機会の
- 供については、関連する国際協定及び国内法令に従って行われること。

 (1) 知的財産権その他の財産権によって保護された食料及び農業のための植物遺伝資源の取得の機会の提供の提供のでは、関連する国際協定の
- り引き続きこの条約に従って同制度における利用に供されること。 図 多数国間の制度の下で取得され、保全される食料及び農業のための植物遺伝資源が、その受領者によ

Article 12 — Facilitated access to plant genetic resources for food and agriculture within the Multilateral System

- 12.1 The Contracting Parties agree that facilitated access to plant genetic resources for food and agriculture under the Multilateral System, as defined in Article 11, shall be in accordance with the provisions of this Treaty.
- 12.2 The Contracting Parties agree to take the necessary legal or other appropriate measures to provide such access to other Contracting Parties through the Multilateral System. To this effect, such access shall also be provided to legal and natural persons under the jurisdiction of any Contracting Party, subject to the provisions of Article 11.4.
- Such access shall be provided in accordance with the conditions below:

(a)

12.3

- Access shall be provided solely for the purpose of utilization and conservation for research, breeding and training for food and agriculture, provided that such purpose does not include chemical, pharmaceutical and/or other non-food/feed industrial uses. In the case of multiple-use crops (food and non-food), their importance for food security should be the determinant for their inclusion in the Multilateral System and availability for facilitated access.
- (b) Access shall be accorded expeditiously, without the need to track individual accessions and free of charge, or, when a fee is charged, it shall not exceed the minimal cost involved;
- (c) All available passport data and, subject to applicable law, any other associated available non-confidential descriptive information, shall be made available with the plant genetic resources for food and agriculture provided;
- (d) Recipients shall not claim any intellectual property or other rights that limit the facilitated access to the plant genetic resources for food and agriculture, or their genetic parts or components, in the form received from the Multilateral System;
- (e) Access to plant genetic resources for food and agriculture under development, including material being developed by farmers, shall be at the discretion of its developer, during the period of its development;
- Access to plant genetic resources for food and agriculture protected by intellectual and other property rights shall be consistent with relevant international agreements, and with relevant national laws;
- (g) Plant genetic resources for food and agriculture accessed under the Multilateral System and conserved shall continue to be made available to the Multilateral System by the recipients of those plant genetic resources for food and agriculture, under the terms of this Treaty; and

- 従って行われることに締約国が合意していること。
 びあるの提供については、国内法令又は国内法令が存在しない場合には理事会が設定する基準にの取得の機会の提供については、国内法令又は国内法令が存在しない場合には理事会が設定する基準にいる。
- 12. 12及び3の規定に基づく容易にされた取得の機会の提供は、定型の素材移転契約に基づいて行われる。 12. 12及び3の規定に基づく容易にされた取得の機会の提供は、定型の素材移転契約に基づいて行 12及び3の規定に基づく容易にされた取得の機会の提供は、定型の素材移転契約に基づいて行われる。 12. 12及び3の規定に基づく容易にされた取得の機会の提供は、定型の素材移転契約に基づいて行われる。
- る要件に従って訴訟を提起することができることを確保する。 定型の素材移転契約の下で契約上の紛争が生ずる場合には、自国の法制度の下で、適用される管轄権に係に、締約国は、定型の素材移転契約の下で生ずる義務が専らその当事者に課されることを認識しつつ、当該2.
- 提供することに合意する。 しつつ、多数国間の制度において適当な食料及び農業のための植物遺伝資源の容易にされた取得の機会をしつつ、多数国間の制度において適当な食料及び農業のための植物遺伝資源の容易にされた取得の機会を近れる

第十三条 多数国間の制度における利益の配分

- の規定に従い公正かつ衡平に配分されることに合意する。こと自体が同制度のもたらす主要な利益であることを認識するとともに、同制度から生ずる利益がこの条13. 締約国は、多数国間の制度に含まれる食料及び農業のための植物遺伝資源を取得することを容易にする
- (3) 締約国は、多数国間の制度の下にある食料及び農業のための植物遺伝資源の利用(商業上の利用を含い、理事会の指針に従って運営される。
 (2) から生ずる利益が、次の(3)から付までに定める情報の交換、技術の取得の機会の提供及び移転、能む。)から生ずる利益が、次の(3)から付までに定める情報の交換、技術の取得の機会の提供及び移転、能む。)から生ずる利益が、次の(3)から付までに定める情報の交換、技術の取得の機会の提供及び移転、能む。)から生ずる利益が、次の(3)からは、多数国間の制度の下にある食料及び農業のための植物遺伝資源の利用(商業上の利用を含し、理事会の指針に従って運営される。

(a) 情報の交

に合意する。当該情報は、秘密でない場合には、適用のある法令に従い、かつ、各国の能力に応じて利めの植物遺伝資源の特徴の把握、評価及び利用に関するものを含む。)を含む情報を利用に供することび目録、技術に関する情報並びに技術的、科学的及び社会経済的な研究の成果(当該食料及び農業のた締約国は、多数国間の制度の下にある食料及び農業のための植物遺伝資源に関し、特に、カタログ及

Without prejudice to the other provisions under this Article, the Contacting Parties agree that access to plant genetic resources for food and agriculture found in *in situ* conditions will be provided according to national legislation or, in the absence of such legislation, in accordance with such standards as may be set by the Governing Body.

E

- 12.4 To this effect, facilitated access, in accordance with Articles 12.2 and 12.3 above, shall be provided pursuant to a standard material transfer agreement (MTA), which shall be adopted by the Governing Body and contain the provisions of Articles 12.3a, d and g, as well as the benefit-sharing provisions set forth in Article 13.2d(ii) and other relevant provisions of this Treaty, and the provision that the recipient of the plant genetic resources for food and agriculture shall require that the conditions of the MTA shall apply to the transfer of plant genetic resources for food and agriculture to another person or entity, as well as to any subsequent transfers of those plant genetic resources for food and agriculture.
- 12.5 Contracting Parties shall ensure that an opportunity to seek recourse is available, consistent with applicable jurisdictional requirements, under their legal systems, in case of contractual disputes arising under such MTAs, recognizing that obligations arising under such MTAs rest exclusively with the parties to those MTAs.
- 12.6 In emergency disaster situations, the Contracting Parties agree to provide facilitated access to appropriate plant genetic resources for food and agriculture in the Multilateral System for the purpose of contributing to the re-establishment of agricultural systems, in cooperation with disaster relief co-ordinators.

Article 13 - Benefit-sharing in the Multilateral System

- 13.1 The Contracting Parties recognize that facilitated access to plant genetic resources for food and agriculture which are included in the Multilateral System constitutes itself a major benefit of the Multilateral System and agree that benefits accruing therefrom shall be shared fairly and equitably in accordance with the provisions of this Article.
- 13.2 The Contracting Parties agree that benefits arising from the use, including commercial, of plant genetic resources for food and agriculture under the Multilateral System shall be shared fairly and equitably through the following mechanisms: the exchange of information, access to and transfer of technology, capacity-building, and the sharing of the benefits arising from commercialization, taking into account the priority activity areas in the rolling Global Plan of Action, under the guidance of the Governing Body:

(a) Exchange of information

The Contracting Parties agree to make available information which shall, inter alia, encompass catalogues and inventories, information on technologies, results of technical, scientific and socio-economic research, including characterization, evaluation and utilization, regarding those plant genetic resources for food and agriculture under the Multilateral System. Such information shall be made available, where non-confidential, subject to applicable law and in accordance with national capabilities. Such information

国の利用に供される。当該情報は、第十七条に規定する世界的な情報システムを通じ、この条約の全ての締約用に供される。当該情報は、第十七条に規定する世界的な情報システムを通じ、この条約の全ての締約

(b) 技術の取得の機会の提供及び移転

- (ii) (i) 業のための植物遺伝資源の利用に関する作物ごとの課題検討グループの設立及び維持並びに同グルー 各国の能力に応じてその取得の機会を提供し、 た品種及び遺伝素材については、関連する財産権及び取得の機会の提供に関する法令を尊重しつつ、 取得の機会を提供し、 うな技術及び同制度の下にある遺伝素材並びに改良された品種及び遺伝素材であって同制度の下にあ 価及び利用のための技術の取得の機会を提供し、又はその取得の機会の提供をより円滑なものにする プへの参加. る食料及び農業のための植物遺伝資源の利用を通じて開発されたものについて、前条の規定に従って ことを約束する。締約国は、一部の技術が遺伝素材を通じてのみ移転され得ることを認識し、そのよ 締約国は、多数国間の制度の下にある食料及び農業のための植物遺伝資源の保全、特徴の把握 人的資源の開発、 (特に 開発途上国及び移行経済国)に対する技術の取得の機会の提供及び移転は、 受領した素材に関する研究及び開発並びに商業的な合弁事業におけるあらゆる形態の連 又はその取得の機会の提供をより円滑なものにする。これらの技術、改良され 研究施設への効果的なアクセスその他の一連の措置を通じて実施される 又はその取得の機会の提供をより円滑なものにする。 食料及び農 評
- (ii) 締約国である開発途上国(特に、後発開発途上国及び移行経済国)に対する(i)及び(i)に規定する技術 (知的財産権によって保護されているものを含む。)、特に、保全において利用される技術及び開発途上国(特に、後発開発途上国及び移行経済国)の農業者のための技術の取得の機会の提供及び移転については、公正で最も有利な条件(特に多数国間の制度の下での研究及び開発における連携を通転については、公正で最も有利な条件(特に多数国間の制度の下での研究及び開発における連携を通転については、公正で最も有利な条件(特に多数国間の制度の下での研究及び開発における連携を通転については、知的財産権の十分かつ有効又はより円滑なものにする。当該取得の機会の提供及び移転については、知的財産権の十分かつ有効又はより円滑なものにする。当該取得の機会の提供及び移転については、知的財産権の十分かつ有効な保護を承認し、及びそのような保護と両立する条件で行う。

(c) 能力の開発

明されているニーズ)を考慮し、次のことを優先させることに合意する。

「統約国は、開発途上国及び移行経済国のニーズ(これらの国が多数国間の制度の対象である食料及び一緒約国は、開発途上国及び移行経済国のニーズ(これらの国が多数国間の制度の対象である食料及び一緒約国は、開発途上国及び移行経済国のニーズ(これらの国が多数国間の制度の対象である食料及び

shall be made available to all Contracting Parties to this Treaty through the information system, provided for in Article 17.

(b) Access to and transfer of technology

Ξ

- The Contracting Parties undertake to provide and/or facilitate access to technologies for the conservation, characterization, evaluation and use of plant genetic resources for food and agriculture which are under the Multilateral System. Recognizing that some technologies can only be transferred through genetic material, the Contracting Parties shall provide and/or facilitate access to such technologies and genetic material which is under the Multilateral System and to improved varieties and genetic material developed through the use of plant genetic resources for food and agriculture under the Multilateral System, in conformity with the provisions of Article 12. Access to these technologies, improved varieties and genetic material shall be provided and/or facilitated, while respecting applicable property rights and access laws, and in accordance with national capabilities.
- (ii) Access to and transfer of technology to countries, especially to developing countries and countries with economies in franction, shall be earried out through a set of measures, such as the establishment and maintenance of, and participation in, crop-based thematic groups on utilization of plant genetic resources for food and agriculture, all types of partnership in research and development and in commercial joint ventures relating to the material received, human resource development, and effective access to research facilities.
- (iii) Access to and transfer of technology as referred to in (i) and (ii) above, including that protected by intellectual property rights, to developing countries that are Contracting Parties, in particular least developed countries, and countries with economies in transition, shall be provided and/or facilitated under fair and most favourable terms, in particular in the case of technologies for use in conservation as well as technologies for the benefit of farmers in developing countries, especially in least developed countries, and countries with economies in transition, including on concessional and preferential terms where mutually agreed, inter alia, through partnerships in research and development under the Multilateral System. Such access and transfer shall be provided on terms which recognize and are consistent with the adequate and effective protection of intellectual property rights.

(c) Capacity-building

Taking into account the needs of developing countries and countries with economies in transition, as expressed through the priority they accord to building capacity in plant genetic resources for food and agriculture in their plans and programmes, when in place, in respect of those plant genetic resources for food and agriculture covered by the Multilateral System, the Contracting Parties agree to give priority to (i) establishing and/or strengthening programmes for socientific and technical education and training in conservation and sustainable use of plant genetic resources for food and agriculture, (fi)

- び訓練のためのプログラムを作成し、又は強化すること。() 食料及び農業のための植物遺伝資源の保全及び持続可能な利用に関する科学的及び技術的な教育及
- と。
 を実施すること、並びに当該機関が必要とされる分野における科学的研究のための能力を開発するこを実施すること、並びに当該機関が必要とされる分野における科学的研究のための能力を開発すること。
- 商業化による金銭的な利益その他の利益の配分

(d)

- とにより、多数国間の制度の下で商業上の利益の配分を達成するための措置をとることに合意する。との連携及び協力を含む。)を通じてこの条に規定する活動に民間部門及び公的部門を関与させることの連携及び協力を含む。)を通じてこの条に規定する活動に民間部門及び公的部門を関与させることにより、締約国は、研究及び技術開発における連携及び協力(開発途上国及び移行経済国における民間部門)
- (i) 締約国は、12に規定する定型の素材移転契約に、食料及び農業のための植物遺伝資源である産品でおれる場合は、この限りでなく、この場合においては、商業化を行う受領者は、当該支払を行うことされる場合は、この限りでなく、この場合においては、商業化を行う受領者は、当該産品が更なる研究及び育種のために制限なく他の者の利用に供される場合は、この限りでなく、この場合においては、商業化を行う受領者は、当該支払を行うことを要求する規定をとしての支払をその商業化を行う受領者が19代に規定する仕組みに対して行うことを要求する規定を提励される。

理事会は、その第一回会合において、商慣行に従い、当該支払の水準、形式及び方法を決定する。理事会は、当該産品を商業化する各種の受領者について異なる支払の水準を設定することを決定することができる。理事会は、また、開発途上国及び移行経済国における小規模農家に対し当該支払を免除する必要性について決定することができる。理事会は、利益の公正かつ衡平な配分を達成するために支払の水準を随時見直すことができるものとし、この条約の効力発生から五年以内に、商業化されに支払の水準を随時見直すことができるものとし、この条約の効力発生から五年以内に、商業化されに支払の水準を随時見直すことができる。

3 締約国は、食料及び農業のための植物遺伝資源の利用から生ずる利益であって多数国間の制度の下で配は、締約国は、食料及び農業のための植物遺伝資源を保全し、及び持続可能な方法で利用する全ての国(特に、開発途上国及び移行経済国)の農業者に対して、直接又は間接にもたらされるべきでる全ての国(特に、開発途上国及び農業のための植物遺伝資源の利用から生ずる利益であって多数国間の制度の下で配

developing and strengthening facilities for conservation and sustainable use of plant genetic resources for food and agriculture, in particular in developing countries, and countries with economies in transition, and (iii) carrying out scientific research preferably, and where possible, in developing countries and countries with economies in transition, in cooperation with institutions of such countries, and developing capacity for such research in fields where they are needed.

Sharing of monetary and other benefits of commercialization

<u>a</u>

- (i) The Contracting Parties agree, under the Multilateral System, to take measures in order to achieve commercial benefit-sharing, through the involvement of the private and public sectors in activities identified under this Article, through partnerships and collaboration, including with the private sector in developing countries and countries with economies in transition, in research and technology development;
- (ii) The Contracting Parties agree that the standard Material Transfer Agreement referred to in Article 12.4 shall include a requirement that a recipient who commercializes a product that is a plant genetic resource for food and agriculture and that incorporates material accessed from the Multilateral System, shall pay to the mechanism referred to in Article 19.3f, an equitable share of the benefits arising from the commercialization of that product, except wherever such a product is available without restriction to others for further research and breeding, in which case the recipient who commercializes shall be encouraged to make such payment.

The Governing Body shall, at its first meeting, determine the level, form and manuer of the payment, in line with commercial practice. The Governing Body may decide to establish different levels of payment for various categories of recipients who commercialize such products; it may also decide on the need to exempt from such payments small farners in developing countries and in countries with economies in transition. The Governing Body may, from time to time, review the levels of payment with a view to achieving fair and equitable sharing of benefits, and it may also assess, within a period of five years from the entry into force of this Treaty, whether the mandatory payment requirement in the MTA shall apply also in cases where such commercialized products are available without restriction to others for further research and breeding.

13.3 The Contracting Parties agree that benefits arising from the use of plant genetic resources for food and agriculture that are shared under the Multilateral System should flow primarily, directly and indirectly, to farmers in all countries, especially in developing countries, and countries with economies in transition, who conserve and sustainably utilize plant genetic resources for food and agriculture.

13.6

締約国は、

寄与することにより多数国間の制度に貢献するための戦略の実施方法を検討する。

食料及び農業のための植物遺伝資源から利益を得ている食品加工業界が任意で利益の配分に

13. 5

締約国は、

規定及び第十八条に規定する資金供与の戦略の効果的な実施に大きく依存することを認める

世界行動計画を十分に実施する能力(特に、開発途上国及び移行経済国の能力)がこの条の

第十四条 世界行動計画

及び適当な場合には国際協力を通じた実施を含む。)を促進すべきである する世界行動計画がこの条約にとって重要であることを認識し、同計画の効果的な実施(特に、前条の規定 を考慮しつつ、 締約国は、定期的に見直しが行われる食料及び農業のための植物遺伝資源の保全及び持続可能な利用に関 能力の開発、 技術の移転及び情報の交換に関する一貫した枠組みを提供するための国内措置

第十五条 国際農業研究協議グループに属する国際農業研究センターその他国際的な組織が保有す る食料及び農業のための植物遺伝資源の生息域外保持収集物

- 15. 1 農業研究センターに対し、 るよう要請する ための植物遺伝資源の生息域外保持収集物がこの条約にとって重要であることを認める。締約国は、 締約国は、 国際農業研究協議グループに属する国際農業研究センターに委託されている食料及び農業の 次の条件に従って当該生息域外保持収集物に関する理事会との取決めに署名す 国際
- (a) が 附属書「に掲げる食料及び農業のための植物遺伝資源であって国際農業研究センターが保有するもの 第四部の規定に従って利用に供されること

食料·農業植物遺伝資源条約

限る。)における食料及び農業のための植物遺伝資源の保全のため、

第十八条の規定により合意される資

金供与の戦略の下で行われる具体的な援助に関連する政策及び基準を検討する

農業のための植物遺伝資源の多様性に対する貢献が顕著であるか又は特別のニーズを有する移行経済国に

その第一回会合において、開発途上国及び移行経済国(多数国間の制度の下にある食料及び

13. 4

理事会は、

- 13.4 The Governing Body shall, at its first meeting, consider relevant policy and criteria for specific assistance under the agreed funding strategy established under Article 18 for the conservation of plant genetic resources for food and agriculture in developing countries, and resources for food and agriculture in the Multilateral System is significant and/or which have countries with economies in transition whose contribution to the diversity of plant genetic
- provided in Article 18. depend largely upon the effective implementation of this Article and of the funding strategy as 13.5 The Contracting Parties recognize that the ability to fully implement the Global Plan of Action, in particular of developing countries and countries with economics in transition, will
- resources for food and agriculture shall contribute to the Multilateral System sharing contributions whereby Food Processing Industries that benefit The Contracting Parties shall consider modalities of a strategy of voluntary benefit from plant genetic

13.6

PART V - SUPPORTING COMPONENTS

Article 14 - Global Plan of Action

appropriate, international cooperation to provide a coherent framework, inter alia, for capacity-building, technology transfer and exchange of information, taking into account the provisions of Parties should promote its effective implementation, including through national actions and, as Use of Plant Genetic Resources for Food and Agriculture is important to this Treaty, Contracting Recognizing that the rolling Global Plan of Action for the Conservation and Sustainable

Article 15 - Ex Situ Collections of Plant Genetic Resources for Food and Agriculture held by the International Agricultural Research Centres of the Consultative Group on International Agricultural Research and other International Institutions

- 15.1 Body with regard to such ex situ collections, in accordance Research Centres (IARCs) of the Consultative Group on International Agricultural Research of plant genetic resources for food and agriculture held in trust by the International Agricultural (CGIAR). The Contracting Parties call upon the IARCs to sign agreements with the Governing The Contracting Parties recognize the importance to this Treaty of the ex situ collections with the following terms
- (a) by the IARCs shall be made available in accordance with the provisions set out in Part IV of this Treaty. Plant genetic resources for food and agriculture listed in Annex I of this Treaty and held



- (b) 附属書 I に掲げる食料及び農業のための植物遺伝資源以外の食料及び農業のための植物遺伝資源で、第十二条及び第十三条の規定)に適合するように、かつ、次の条件に従って修正される。と、この定型の素材移転契約の規定に従って利用に供されること。この定型の素材移転契約は、国際農業研究センターと国際連合食糧農業機関との間の取決めに基づいて現在用いられているが、当該国際農業研究センターと国際連合食糧農業機関との間の取決めに基づいて現在用いられているが、当該国際農業研究センターが保有するもの(この条約の効力発生前に収集されたものに限る。) 財馬書 I に掲げる食料及び農業のための植物遺伝資源で(い) 対属書 I に掲げる食料及び農業のための植物遺伝資源で(い) 対域を対して、第十二条及び第十三条の規定)に適合するように、かつ、次の条件に従って修正される。
- 事会に対して定期的に通報すること。

 ・ 国際農業研究センターが、理事会が定める日程に従い、締結された定型の素材移転契約について理
- ための植物遺伝資源の試料が提供されること。
 要求する場合には、当該締約国に対し、定型の素材移転契約を締結することなく当該食料及び農業の医する場合には、当該締約国に対し、定型の素材移転契約を締結することなく当該食料及び農業のための植物遺伝資源が生息域内状況から収集された締約国が
- (3) 定型の素材移転契約に基づいて生ずる利益であって19.(f)に規定する仕組みに支払われるものが、特別、定型の素材移転契約の対象である食料及び農業のための植物遺伝資源の保全及び持続可能なで、当該定型の素材移転契約の対象である食料及び農業のための植物遺伝資源の保全及び持続可能なびに、当該定型の素材移転契約に基づいて生ずる利益であって19.(f)に規定する仕組みに支払われるものが、特別、定型の素材移転契約に基づいて生ずる利益であって19.(f)に規定する仕組みに支払われるものが、特別、定型の素材移転契約に基づいて生ずる利益であって19.(f)に規定する仕組みに支払われるものが、特別、定型の素材移転契約に基づいて生ずる利益であって19.(f)に規定する仕組みに支払われるものが、特別、
- (i) 国際農業研究センターが自己の能力に応じて定型の素材移転契約の条件の効果的な遵守を確保する
- のに関する政策上の指針を定める理事会の権限を認めること。 国際農業研究センターがその保有する生息域外保持収集物であってこの条約の規定の適用を受けるものに関する政策を定める。
- (d) 当該生息域外保持収集物を管理することを約束すること。(内) 対談生息域外保持収集物を管理することを約束する委員会が認めるジーンバンクの基準)に従って当該生息域外保持収集物を保全する科学的及び技術的な施設が国際農業研究センターの権限の下に置外保持収集物を保全する科学的及び技術的な施設が国際農業研究センターの権限の下に置め、当該生息域外保持収集物を保全する科学的及び技術的な施設が国際農業研究センターの権限の下に置め、当該生息域外保持収集物を保全する科学的及び技術的な施設が国際農業研究センターの権限の下に置め、当該生息域外保持収集物を保全すること。
- (e) 国際農業研究センターの要請に応じ、事務局長が適当な技術的な支援を提供するよう努めること。
- 付。事務局長がいつでもd)に規定する施設にアクセスし、当該施設においてこの条の規定の対象となる素(f) 事務局長がいつでもd)に規定する施設にアクセスし、当該施設においてこの条の規定の対象となる素

Plant genetic resources for food and agriculture other than those listed in Arnex I of this Treaty and collected before its entry into force that are held by IARCs shall be made available in accordance with the provisions of the MTA currently in use pursuant to agreements between the IARCs and the FAO. This MTA shall be amended by the Governing Body no later than its second regular session, in consultation with the IARCs, in accordance with the relevant provisions of this Treaty, especially Articles 12 and 13, and under the following conditions:

9

The IARCs shall periodically inform the Governing Body about the MTAs entered into, according to a schedule to be established by the Governing Body;

Ξ

- (ii) The Contracting Parties in whose territory the plant genetic resources for food and agriculture were collected from in situ conditions shall be provided with samples of such plant genetic resources for food and agriculture on demand, without any MTA;
- (iii) Benefits arising under the above MTA that accrue to the mechanism mentioned in Article 19.3f shall be applied, in particular, to the conservation and sustainable use of the plant genetic resources for food and agriculture in question, particularly in national and regional programmes in developing countries and countries with economies in transition, especially in centres of diversity and the least developed countries; and
- (iv) The IARCs shall take appropriate measures, in accordance with their capacity, to maintain effective compliance with the conditions of the MTAs, and shall promptly inform the Governing Body of cases of non-compliance.
- IARCs recognize the authority of the Governing Body to provide policy guidance relating to ex situ collections held by them and subject to the provisions of this Treaty.

<u></u>

- (d) The scientific and technical facilities in which such ex situ collections are conserved shall remain under the authority of the IARCs, which undertake to manage and administer these ex situ collections in accordance with internationally accepted standards, in particular the Genebank Standards as endorsed by the FAO Commission on Genetic Resources for Food and Agriculture.
- (e) Upon request by an IARC, the Secretary shall endeavour to provide appropriate technical support.
- The Secretary shall have, at any time, right of access to the facilities, as well as right to inspect all activities performed therein directly related to the conservation and exchange of the material covered by this Article.

 \mathfrak{B}

得て可能な限り当該生息域外保持収集物の避難又は移転を支援すること。 て妨げられ、又は脅威にさらされる場合には、事務局長が当該国際農業研究センターの所在国の承認を 国際農業研究センターが保有する生息域外保持収集物の秩序ある維持が不可抗力その他の事態によっ

15. 4 15. 2 Iに掲げられていない食料及び農業のための植物遺伝資源であって当該国際農業研究センターのプログラ の植物遺伝資源を獲得した国との間で相互に合意する条件に合致する条件で、取得の機会が提供される。 源の原産国又は生物の多様性に関する条約若しくは他の適用のある法令に従って当該食料及び農業のため 及び農業のための植物遺伝資源を受領する国際農業研究センターと当該食料及び農業のための植物遺伝資 務局長が保有する一覧表に記載されるものとし、当該一覧表は、要請に基づき締約国に提供される。 この条約の規定に従って理事会との取決めに署名したものに対し、 ム及び活動にとって重要であるものの取得の機会を提供することが奨励される 附属書Ⅰに掲げる食料及び農業のための植物遺伝資源以外の食料及び農業のための植物遺伝資源であっ 植物遺伝資源の容易にされた取得の機会を提供することに合意する。当該国際農業研究センターは、 この条約の効力発生後に国際農業研究センターが受領し、 理事会との取決めに署名した国際農業研究センターに対し、相互に合意する条件で、 多数国間の制度の下で、 国際農業研究協議グループに属する国際農業研究センターであって かつ、保全するものについては、当該食料 附属書Ⅰに掲げる食料及び農業のため 附属書 事

15. 理事会は、また、関係する他の国際的な組織とこの条に定める目的のための取決めを行うよう努める。

第十六条 植物遺伝資源に関する国際的なネットワーク

16. 1 16. 2 約の規定に適合するように奨励され、 限り全ての食料及び農業のための植物遺伝資源を対象とするため、 締約国は 食料及び農業のための植物遺伝資源に関する国際的なネットワークにおける既存の協力関係は、 適当な場合には、 全ての関係する機関(政府機関、 又は展開される 民間の機関 既存の取決めに基づき、 非政府機関 かつ、 研究機関 この条 可能な 育

第十七条 食料及び農業のための植物遺伝資源に関する世界的な情報システム

種機関その他の機関を含む。)

に対し、

食料及び農業のための植物遺伝資源に関する国際的なネットワー

クに参加するよう奨励する



If the orderly maintenance of these *ex situ* collections held by IARCs is impeded or threatened by whatever event, including *force majeure*, the Secretary, with the approval of the host country, shall assist in its evacuation or transfer, to the extent possible.

9

- 15.2 The Contracting Parties agree to provide facilitated access to plant genetic resources for food and agriculture in Annex I under the Multilateral System to IARCs of the CGIAR that have signed agreements with the Governing Body in accordance with this Treaty. Such Centres shall be included in a list held by the Secretary to be made available to the Contracting Parties on request.
- 15.3 The material other than that listed in Annex I, which is received and conserved by IARCs after the coming into force of this Treaty, shall be available for access on terms consistent with those mutually agreed between the IARCs that receive the material and the country of origin of such resources or the country that has acquired those resources in accordance with the Convention on Biological Diversity or other applicable law.
- 15.4 The Contracting Parties are encouraged to provide IARCs that have signed agreements with the Governing Body with access, on mutually agreed terms, to plant genetic resources for food and agriculture not listed in Annex I that are important to the programmes and activities of the IARCs.
- 15.5 The Governing Body will also seek to establish agreements for the purposes stated in this Article with other relevant international institutions.

Article 16 - International Plant Genetic Resources Network

- 16.1 Existing cooperation in international plant genetic resources for food and agriculture networks will be encouraged or developed on the basis of existing arrangements and consistent with the terms of this Treaty, so as to achieve as complete coverage as possible of plant genetic resources for food and agriculture.
- 16.2 The Contracting Parties will encourage, as appropriate, all relevant institutions, including governmental, private, non-governmental, research, breeding and other institutions, to participate in the international networks.

Article 17 – The Global Information System on Plant Genetic Resources for Food and Agriculture

- 17. 1 の交換が食料及び農業のための植物遺伝資源に関する情報を全ての締約国の利用に供することにより利益 生物の多様性に関する条約の情報の交換の仕組みとの協力を追求する テムに基づいて開発し、 の配分に貢献することを期待しつつ、当該情報の交換を促進する世界的な情報システムを既存の情報シス 締約国は、食料及び農業のための植物遺伝資源に関する科学上、技術上及び環境上の事項に関する情報 及び強化することに協力する。当該世界的な情報システムの開発に当たっては
- き 食料及び農業のための植物遺伝資源の効率的な保持を脅かす危険については、締約国による通報に基づ 素材の保護を目的として、早期の警告が行われるべきである
- 17. 3 物遺伝資源の状況の定期的な再評価において、同委員会と協力する 連合食糧農業機関の食料及び農業のための遺伝資源に関する委員会が行う世界の食料及び農業のための植 締約国は、 第十四条に規定する定期的に見直しが行われる世界行動計画の改定を容易にするため、 国際

第六部 資金に関する規定

第十八条 資金

資

金

18. 1

- 締約国は、この条の規定に従い、この条約の実施のための資金供与の戦略を実施することを約束する。
- 効率性及び実効性を高めることを目的とする 資金供与の戦略は、この条約に基づく活動を実施するための資金の供与について利用可能性、透明性、

18. 2

- 18. 3 めの資金を動員するため、 理事会は、優先的な活動、計画及びプログラム(特に、開発途上国及び移行経済国におけるもの)のた 世界行動計画を考慮しつつ、当該資金の供与のための目標を定期的に設定す
- 18. 4 18.及び18.の規定による資金供与の戦略に従い
- (a) 順位が与えられ、及び妥当な考慮が払われることを確保するため、必要かつ適当な措置をとる。 プログラムの実施のための予見可能であり、かつ、合意される資金の効果的な配分に対して妥当な優先 締約国は、関連する国際的な仕組み、基金及び組織の管理機関において、この条約に基づく計画及び

- agriculture, with the expectation that such exchange of information will contribute to the sharing of benefits by making information on plant genetic resources for food and agriculture available to all Contracting Parties. In developing the Global Information System, cooperation will be sought with the Clearing House Mechanism of the Convention on Biological Diversity. 17.1 The Contracting Parties shall cooperate to develop and strengthen a global information system to facilitate the exchange of information, based on existing information systems, on scientific, technical and environmental matters related to plant genetic resources for food and
- hazards that threaten the efficient maintenance of plant genetic resources for food and agriculture, 17.2 Based on notification by the Contracting Parties, early warning should be provided about with a view to safeguarding the material.
- genetic resources for food and agriculture in order to facilitate the updating of the rolling Global Plan of Action referred to in Article 14. 17.3 The Contracting Parties shall cooperate with the Commission on Genetic Resources for Food and Agriculture of the FAO in its periodic reassessment of the state of the world's plant

PART VI - FINANCIAL PROVISIONS

Article 18 - Financial Resources

- implementation of this Treaty in accordance with the provisions of this Article 18.1 The Contracting Parties undertake to implement a funding strategy for the
- this Treaty 18.2 The objectives of the funding strategy shall be to enhance the availability, transparency, efficiency and effectiveness of the provision of financial resources to implement activities under
- Action into account, the Governing Body shall periodically establish a target for such funding 18.3 In order to mobilize funding for priority activities, plans and programmes, in particular in developing countries and countries with economies in transition, and taking the Global Plan of developing countries and countries with economies.
- Pursuant to this funding strategy

18.4

(a)

The Contracting Parties shall take the necessary and appropriate measures within the Governing Bodies of relevant international mechanisms, funds and bodies to ensure due for the contraction of mediciable and agreed resources for priority and attention to the effective allocation of predictable and agreed resources the implementation of plans and programmes under this Treaty.

9

- 当な優先順位を与える。
 当な優先順位を与える。
 当な優先順位を与える。
 は、自国の計画及びプログラムにおいて、食料及び農業のための植物遺伝資源に関する能力の開発に妥は、自国の計画及び移行経済締約国によるこの条に規定する資金の効果的な配分に依存する。開発途上締約国及び移行経済締約国によるこの条約に基づく約束の効果的な履行の程度は、特に先進
- は、19.fで規定する仕組みが含まれる。 するものとし、開発途上締約国及び移行経済締約国は、これを利用することができる。これらの経路にするものとし、開発途上締約国及び移行経済締約国は、これを利用することができる。これらの経路には、9.fでは規定する仕組みが含まれる。
- (e) 締約国は、3.d(の規定に基づいて生ずる金銭的な利益が資金供与の戦略の一部であることに合意する。
- めの戦略の実施方法を検討することに合意する。の貢献については、第十三条の規定を考慮に入れる。締約国は、理事会がこのような貢献を促進するたの貢献については、第十三条の規定を考慮に入れる。締約国は、理事会がこのような貢献を促進する任意
- 優先順位が与えられることに合意する。 (特に後発開発途上国)及び移行経済国の農業者のための合意された計画及びプログラムの実施に対して(特に後発開発途上国)及び移行経済国の農業者のための合意された計画及びプログラムの実施に対して (特に後発開発途上国)

第七部 制度に関する規定

する規定 制度に関

第十九条 理事会

理事会

全ての締約国で構成するこの条約のための理事会を設置する。

19. 1

に関する決定については、常にコンセンサス方式によって行うことが求められる。よって合意に達しない限り、コンセンサス方式によって行う。ただし、第二十三条及び第二十四条の規定19. 理事会の全ての決定は、特定の措置に関する決定に至るための他の方法についてコンセンサス方式に

- The extent to which Contracting Parties that are developing countries and Contracting Parties with economies in transition will effectively implement their commitments under this Treaty will depend on the effective allocation, particularly by the developed country Parties, of the resources referred to in this Article. Contracting Parties that are developing countries and Contracting Parties with economies in transition will accord due priority in their own plans and programmes to building capacity in plant genetic resources for food and agriculture.
- The Contracting Parties that are developed countries also provide, and Contracting Parties that are developing countries and Contracting Parties with economies in transition avail themselves of, financial resources for the implementation of this Treaty through bilateral and regional and multilateral channels. Such channels shall include the mechanism referred to in Article 19.3f.

<u>@</u>

Bach Contracting Party agrees to undertake, and provide financial resources for national activities for the conservation and sustainable use of plant genetic resources for food and agriculture in accordance with its national capabilities and financial resources. The financial resources provided shall not be used to ends inconsistent with this Treaty, in particular in areas related to international trade in commodities.;

(a)

The Contracting Parties agree that the financial benefits arising from Article 13.2d are part of the funding strategy.

<u>@</u>

- (f) Voluntary contributions may also be provided by Contracting Parties, the private sector, taking into account the provisions of Article 13, non-governmental organisations and other sources. The Contracting Parties agree that the Governing Body shall consider modalities of a strategy to promote such contributions;
- 18.5 The Contracting Parties agree that priority will be given to the implementation of agreed plans and programmes for farmers in developing countries, especially in least developed countries, and in countries with economies in transition, who conserve and sustainably utilize plant genetic resources for food and agriculture.

PART VII - INSTITUTIONAL PROVISIONS

Article 19 - Governing Body

- 19.1 A Governing Body for this Treaty is hereby established, composed of all Contracting Parties.
- 19.2 All decisions of the Governing Body shall be taken by consensus unless by consensus another method of arriving at a decision on certain measures is reached, except that consensus shall always be required in relation to Articles 23 and 24.

とを任務とする。
とを任務とする。

- 運用)のために必要とされる勧告を採択すること。 監視のため政策を指示し、及び政策上の指針を示し、並びにこの条約の実施(特に多数国間の制度の
- (b) この条約の実施のための計画及びプログラムを採択すること。
- 討すること。前条に規定するこの条約の実施のための資金供与の戦略を第一回会合において採択し、定期的に再検
- この条約の予算を採択すること。

(d)

- 該補助機関を設置し、並びにその権限及び構成を定めること。 ・ 必要な補助機関並びにその権限及び構成を検討し、必要な資金が利用可能であることを条件として当
- (f) 必要に応じ、この条約の実施のために資金を受領し、利用するための適当な仕組み(例えば信託勘定)を設けること。
- (g) この条約が対象とする事項(資金供与の戦略への関与を含む。)との協力関係を確立し、及び維持条約の機関(特に生物の多様性に関する条約の締約国会議を含む。)に関し、他の関連する国際機関及び
- (h) 第二十三条の規定に従い、必要に応じてこの条約の改正を検討し、採択すること。
- 第二十四条の規定に従い、必要に応じてこの条約の附属書の改正を検討し、採択すること。
- (j) 特に、第十三条及び前条の規定に関し、任意の貢献を奨励するための戦略の実施方法を検討すること。
- (k) この条約の目的を達成するために必要なその他の任務を遂行すること。
- (1) 生物の多様性に関する条約の締約国会議並びに他の関連する国際機関及び条約の機関の関連する決定
- 関に対し、この条約の実施に関する事項について情報を提供すること。

 ・・適当な場合には、生物の多様性に関する条約の締約国会議並びに他の関連する国際機関及び条約の機
- びに同条に規定する定型の素材移転契約を見直し、修正すること。(①) 第十五条の規定に基づく国際農業研究センター及び他の国際的な組織との取決めの内容を承認し、並

- 19.3 The functions of the Governing Body shall be to promote the full implementation of this Treaty, keeping in view its objectives, and, in particular, to:
- provide policy direction and guidance to monitor, and adopt such recommendations as necessary for the implementation of this Treaty and, in particular, for the operation of the Multilateral System;

(a)

- adopt plans and programmes for the implementation of this Treaty
- adopt, at its first session, and periodically review the funding strategy for the implementation of this Treaty, in accordance with the provisions of Article 18;

<u>ල</u> ල

- adopt the budget of this Treaty;
- consider and establish subject to the availability of necessary funds such subsidiary bodies as may be necessary, and their respective mandates and composition;
- establish, as needed, an appropriate mechanism, such as a Trust Account, for receiving and utilizing financial resources that will accrue to it for purposes of implementing this Treaty;

 \mathfrak{B}

(e) (d)

- (g) establish and maintain cooperation with other relevant international organizations and treaty
 bodies, including in particular the Conference of the Parties to the Convention on Biological
 Diversity, on matters covered by this Treaty, including their participation in the funding
 strategy;
- consider and adopt, as required, amendments to this Treaty, in accordance with provisions of Article 23;

the

- consider and adopt, as required, amendments to amnexes to this Treaty, in accordance with the provisions of Article 24;
- consider modalities of a strategy to encourage voluntary contributions, in particular, with reference to Articles 13 and 18;
- perform such other functions as may be necessary for the fulfilment of the objectives of this Treaty;
- take note of relevant decisions of the Conference of the Parties to the Convention on Biological Diversity and other relevant international organizations and treaty bodies;
- inform, as appropriate, the Conference of the Parties to the Convention on Biological Diversity and other relevant international organizations and treaty bodies of matters regarding the implementation of this Treaty; and
- approve the terms of agreements with the IARCs and other international institutions under Article 15, and review and amend the MTA in Article 15.

 Ξ

 Ξ

 \odot

E

9

Ξ

Ξ

- 19.4 各締約国は、19.の規定に従い、一の票を有するものとし、理事会の会合に一人の代表を出すことができるが、代表に代わって投票することが正当に認められる場合を除は、理事会の審議に参加することができるが、代表に代わって投票することが正当に認められる場合を除け、理事会の会合に一人の代表を出すことができる。であり国は、19.の規定に従い、一の票を有するものとし、理事会の会合に一人の代表を出すことができくほか、投票することはできない。
- 認められる。オブザーバーの出席については、理事会が採択する手続規則に従う。 いは、当該会合に出席する結約国の三分の一以上が反対しない限り、オブザーバーとして出席することをのは、当該会合に出席する活となができる。食料及び農業のための植物遺伝資源の保全及び持続可能な利用に関連する分野において認められたその他の団体又は機関(政府又は非政府のもののいずれであるかを問わない。)であって、理事会の会合にオブザーバーとして出席することを希望する旨事務局長に通報したものは、当該会合に出席する結約国の三分の一以上が反対しない限り、オブザーバーとして出席することをのは、当該会合に出席する結約国の三分の一以上が反対しない限り、オブザーバーとして出席することをのは、当該会合に出席する。
- し、及び義務を履行する。 食糧農業機関憲章及び国際連合食糧農業機関の一般規則を準用してこの条約の締約国としての権利を行使 食糧農業機関憲章及び国際連合食糧農業機関の一般規則を準用してこの条約の締約国であるものは、国際連合
- 19. 理事会のいかなる会合においても、締約国の過半数の代表が出席していなければならない。
- の遺伝資源に関する委員会の通常会合と連続して開催される。通常会合は、可能な限り、食料及び農業のため9.9 理事会は、少なくとも二年に一回通常会合を開催する。通常会合は、可能な限り、食料及び農業のため
- において締約国の少なくとも三分の一がその要請を支持するときに開催する。19.10 理事会の特別会合は、理事会が必要と認めるとき又はいずれかの締約国から書面による要請がある場合
- 19. 理事会は、その手続規則に従い、議長及び副議長(議長団)を選出する

第二十条 事務局長

事務局長

- 事会の事務局長は、必要な場合には、国際連合食糧農業機関の職員の補佐を受ける。 理事会の事務局長は、理事会の承認を得て、国際連合食糧農業機関の事務局長によって任命される。理
- 20. 事務局長は、次の任務を行う

- 19.4 Subject to Article 19.6, each Contracting Party shall have one vote and may be represented at sessions of the Governing Body by a single delegate who may be accompanied by an alternate, and by experts and advisers. Alternates, experts and advisers may take part in the proceedings of the Governing Body but may not vote, except in the case of their being duly authorized to substitute for the delegate.
- 19.5 The United Nations, its specialized agencies and the International Atomic Energy Agency, as well as any State not a Contracting Party to this Treaty, may be represented as observers at sessions of the Governing Body. Any other body or agency, whether governmental or non-governmental, qualified in fields relating to conservation and sustainable use of plant genetic resources for food and agriculture, which has informed the Secretary of its wish to be represented as an observer at a session of the Governing Body, may be admitted unless at least one third of the Contracting Parties present object. The admission and participation of observers shall be subject to the Rules of Procedure adopted by the Governing Body.
- 19.6 A Member Organization of FAO that is a Contracting Party and the member states of that Member Organization that are Contracting Parties shall exercise their membership rights and fulfil their membership obligations in accordance, *mutatis mutandis*, with the Constitution and General Rules of FAO.
- 19.7 The Governing Body shall adopt and amend, as required, its own Rules of Procedure and financial rules which shall not be inconsistent with this Treaty.
- 19.8 The presence of delegates representing a majority of the Contracting Parties shall be necessary to constitute a quorum at any session of the Governing Body.
- 19.9 The Governing Body shall hold regular sessions at least once every two years. These sessions should, as far as possible, be held back-to-back with the regular sessions of the Commission on Genetic Resources for Food and Agriculture.
- 19.10 Special Sessions of the Governing Body shall be held at such other times as may be deemed necessary by the Governing Body, or at the written request of any Contracting Party, provided that this request is supported by at least one third of the Contracting Parties.
- 19.11 The Governing Body shall elect its Chairperson and Vice-Chairpersons (collectively referred to as "the Bureau"), in conformity with its Rules of Procedure.

Article 20 - Secretary

- 20.1 The Secretary of the Governing Body shall be appointed by the Director-General of FAO, with the approval of the Governing Body. The Secretary shall be assisted by such staff as may be required.
- 20.2 The Secretary shall perform the following functions:

守

- (b) の任務を遂行することを含む。 理事会がその任務を遂行することを支援すること(理事会がその決定により事務局長に委任する特定
- (c) 自己の活動について理事会に報告すること。

事務局長は、全ての締約国及び国際連合食糧農業機関の事務局長に対し、 次のことを行う。

- (a) 理事会の決定について、 その採択から六十日以内に通報すること。
- (b) この条約の規定に従って締約国から受領した情報を通報すること。

20.4 事務局長は、理事会の会合のため、 国際連合の六の言語で作成した文書を提供する。

約の事務局)と協力する。 事務局長は、この条約の目的を達成するため、他の機関及び条約の機関(特に生物の多様性に関する条

第二十一条 遵守

手続及び制度には、監視並びに特に開発途上国及び移行経済国に対する助言又は支援(必要とされる場合に するための協力についての効果的な手続並びにそのための実用的な制度を検討し、 理事会は、その第一回会合において、この条約の規定を遵守することを促進し、 法律上の助言又は支援を含む。) の提供を含める。 及び承認する。これらの 及び不履行の事案に対処

第二十二条 紛争の解決

決紛 争の解

- この条約の解釈又は適用に関して締約国間で紛争が生じた場合には、 紛争当事国は、交渉により紛争の
- 22. 2 を共同して求めることができる。 紛争当事国は、交渉により合意に達することができなかった場合には、 、第三者によるあっせん又は仲介
- れへの加入の際に又はその後いつでも、寄託者に対し書面により宣言することができる 段の一方又は双方を義務的なものとして受け入れることをこの条約の批准、 いずれの締約国も、 22又は22の規定により解決することができなかった紛争について、次の紛争解決手 受諾若しくは承認若しくはこ
- (a) 附属書Ⅱ第一部に規定する手続による仲裁
- (b) 国際司法裁判所への紛争の付託

- arrange for and provide administrative support for sessions of the Governing Body and for any subsidiary bodies as may be established;
- assist the Governing Body in carrying out its functions, including the performance specific tasks that the Governing Body may decide to assign to it; of

9

(a)

- report on its activities to the Governing Body
- The Secretary shall communicate to all Contracting Parties and to the Director-General
- decisions of the Governing Body within sixty days of adoption;
- information received from Contracting Parties in accordance with the provisions of this

9 (a) 20.3 <u></u>

- 20.4 The Secretary shall provide documentation in the six languages of the United Nations for sessions of the Governing Body.
- 20.5 The Secretary shall cooperate with other organizations and treaty bodies, particular the Secretariat of the Convention on Biological Diversity, in achieving the this Treaty. including in objectives of

Article 21 - Compliance

when needed, in particular to developing countries and countries with economies in transition. include monitoring, and offering advice or assistance, including legal advice or legal assistance this Treaty and to address issues of non-compliance. These procedures and mechanisms shall effective procedures and operational mechanisms to promote compliance with the provisions of The Governing Body shall, at its first meeting, consider and approve cooperative and

Article 22 — Settlement of Disputer

- 22.1 In the event of a dispute between Contracting Parties concerning the interpretation or application of this Treaty, the parties concerned shall seek solutions by negotiation.
- 22.2 If the parties concerned cannot reach agreen good offices of, or request mediation by, a third party. If the parties concerned cannot reach agreement by negotiation, they may jointly seek the
- 22.3 When ratifying, accepting, approving or acceding to this Treaty, or at any time thereafter, a Contracting Party may declare in writing to the Depositary that for a dispute not resolved in accordance with Article 22.1 or Article 22.2 above, it accepts one or both of the following means of dispute settlement as compulsory:
- Arbitration in accordance with the procedure laid down in Part 1 of Annex II to this Treaty;
- Submission of the dispute to the International Court of Justice

9 (a)

争当事国が別段の合意をしない限り、附属書Ⅲ第二部の規定により調停に付する。 2. 紛争は、紛争当事国が23の規定に従って同一の紛争解決手段を受け入れている場合を除くほか、当該紛

二十三条 条約の改正

正条 約 の改

れる。 この条約の全ての改正は、理事会の会合に出席する締約国によるコンセンサス方式によってのみ決定される。

構成国によって寄託されたものに追加して数えてはならない。 23 この条の規定の適用上、国際連合食糧農業機関の加盟機関によって寄託される文書は、当該加盟機関の

第二十四条 附属書

附属

書

24 この条約の改正に関する前条の規定は、附属書の改正について準用する。

第二十五条 署名

署

名

関の加盟国であるものによる署名のために開放しておく。合食糧農業機関の全ての加盟国及び当該加盟国でない国であって国際連合、その専門機関又は国際原子力機合食糧農業機関の全ての加盟国及び当該加盟国でない国であって国際連合食糧農業機関において、国際連この条約は、二千一年十一月三日から二千二年十一月四日まで、国際連合食糧農業機関において、国際連

第二十六条 批准、受諾又は承認

認諾批 又は 承受

は承認されなければならない。批准書、受諾書又は承認書は、寄託者に寄託する。この条約は、前条に規定する国際連合食糧農業機関の加盟国及び非加盟国により批准され、受諾され、

22.4 If the parties to the dispute have not, in accordance with Article 22.3 above, accepted the same or any procedure, the dispute shall be submitted to conciliation in accordance with Part 2 of Annex II to this Treaty unless the parties otherwise agree.

Article 23 - Amendments of the Treat

- Amendments to this Treaty may be proposed by any Contracting Party
- 23.2 Amendments to this Treaty shall be adopted at a session of the Governing Body. The text of any proposed amendment shall be communicated to Contracting Parties by the Secretary at least six months before the session at which it is proposed for adoption.
- 23.3 All amendments to this Treaty shall only be made by consensus of the Contracting Parties present at the session of the Governing Body.
- 23.4 Any amendment adopted by the Governing Body shall come into force among Contracting Parties having ratified, accepted or approved it on the ninetieft day after the deposit of instruments of ratification, acceptance or approval by two-thirds of the Contracting Parties. Thereafter the amendment shall enter into force for any other Contracting Party on the ninetieth day after that Contracting Party deposits its instrument of ratification, acceptance or approval of the amendment.
- 23.5 For the purpose of this Article, an instrument deposited by a Member Organization of FAO shall not be counted as additional to those deposited by member states of such an organization.

Article 24 - Annexes

- 24.1 The annexes to this Treaty shall form an integral part of this Treaty and a reference to this Treaty shall constitute at the same time a reference to any annexes thereto.
- $24.2\,$ $\,$ The provisions of Article 23 regarding amendments to this Treaty shall apply to the amendment of annexes.

Article 25 - Signature

This Treaty shall be open for signature at the FAO from 3 November 2001 to 4 November 2002 by all Members of FAO and any States that are not Members of FAO but are Members of the United Nations, or any of its specialized agencies or of the International Atomic Energy Agency.

Article 26 - Ratification, Acceptance or Approval

This Treaty shall be subject to ratification, acceptance or approval by the Members and non-Members of FAO referred to in Article 25. Instruments of ratification, acceptance, or approval shall be deposited with the Depositary.

又

入

第二十七条

加入

開放しておく。加入書は、寄託者に寄託する 盟国でない国であって国際連合、その専門機関又は国際原子力機関の加盟国であるものによる加入のために この条約は、 この条約の署名のための期間の終了後は、国際連合食糧農業機関の全ての加盟国及び当該加

第二十八条 効力発生

効力発生

に効力を生ずる。ただし、2の規定に従うことを条件とする。 諾書、承認書又は加入書の寄託の後九十日目の日に効力を生ずる。 際連合、その専門機関又は国際原子力機関の加盟国であるものについては、この条約は、その批准書、受 若しくは承認し、又はこれに加入する国際連合食糧農業機関の加盟国及び当該加盟国でない国であって国 託されていることを条件として、四十番目の批准書、受諾書、承認書又は加入書の寄託の後九十日目の日 28に規定する四十番目の批准書、受諾書、承認書又は加入書の寄託の後にこの条約を批准し、受諾し、 この条約は、二十以上の国際連合食糧農業機関の加盟国により批准書、受諾書、承認書又は加入書が寄

第二十九条 国際連合食糧農業機関の加盟機関

盟機関又はその構成国のうちいずれが責任を有するかについての情報を提供するよう要請することができ 同憲章第二条7の規定に従って通報する。この条約のいずれの締約国も、いつでも、この条約の締約国で についてこの条約の締結に照らして必要となる変更であって当該加盟機関の権限の配分に関するものを、 する文書は、当該加盟機関の構成国によって寄託されたものに追加して数えてはならない ある国際連合食糧農業機関の加盟機関に対して、この条約の対象となる特定の事項の実施に関し、 国際連合食糧農業機関の加盟機関がこの条約の批准書、受諾書、承認書又は加入書を寄託する場合に 国際連合食糧農業機関の加盟機関によって寄託される批准書、 当該加盟機関は、 当該加盟機関は、国際連合食糧農業機関憲章第二条5の規定に従って提出したその権限に関する宣言 合理的な期間内にこの情報を提供する 受諾書、承認書、加入書又は脱退を通告 、当該加

第三十条 留保

留

保

この条約には、いかなる留保も付することができない。

Article 27 - Accession

or of the International Atomic Energy Agency from the date on which the Treaty is closed for not Members of FAO but are Members of the United Nations, or any of its specialized agencies signature. Instruments of accession shall be deposited with the Depositary This Treaty shall be open for accession by all Members of FAO and any States that are

Article 28 — Entry into force

- 28.1 Subject to the provisions of Afficie 27.6, the Army and a serious approval or accession, day after the deposit of the fortheth instrument of ratification, acceptance, approval or accession, provided that at least twenty instruments of ratification, acceptance, approval or accession have been deposited by Members of FAO.
- ratification, acceptance, approval or accession. with Article 28.1, of the fortieth instrument of ratification, acceptance, approval or accession, the Treaty shall enter into force on the ninetieth day following the deposit of its instrument of 28.2 For each Member of FAU and any State unasis us a recursor of the United Nations, or any of its specialized agencies or of the International Atomic Energy the United Nations, or any of its specialized agencies or of the International Atomic Energy the United Nations, or any of its specialized agencies or of the International Atomic Energy the United Nations, or any of its specialized agencies or of the International Atomic Energy the United Nations, or any of its specialized agencies or of the International Atomic Energy the United Nations, or any of its specialized agencies or of the International Atomic Energy the United Nations, or any of its specialized agencies or of the International Atomic Energy the United Nations, or any of its specialized agencies or of the International Atomic Energy the United Nations, or any of its specialized agencies or of the International Atomic Energy the United Nations, or any of its specialized agencies or of the International Atomic Energy the United Nations, or any of its specialized agencies or of the International Atomic Energy the United Nations, or any of its specialized agencies or of the International Atomic Energy the United Nations (International Atomic Energy). Agency that ratifies, accepts, approves or accedes to this Treaty after the deposit, in accordance

Article 29 – Member Organizations of FAO

- at any time, request a Member Organization of FAO that is a Contracting Party to this Treaty to Organization shall provide this information within a reasonable time responsible for the implementation of any particular matter covered by this Treaty. The Member provide information as to which, as between the Member Organization and its member states, is may be necessary in light of its acceptance of this Treaty. Any Contracting Party to this Treaty may, competence to its declaration of competence submitted under Article II.5 of the FAO Constitution as provisions of Article II.7 of the FAO Constitution, notify any change regarding its distribution of approval or accession for this Treaty, the Member Organization shall, in accordance with the 29.1 When a Member Organization of FAO deposits an instrument of ratification, acceptance,
- 29.2 Instruments of ratification, acceptance, approval, accession or withdrawal, deposited by a Member Organization of FAO, shall not be counted as additional to those deposited by its Member States

Article 30 - Reservations

No reservations may be made to this Treaty.

食料·農業植物遺伝資源条約

第三十一条 非締約国

非締約国

条約を締結するよう奨励する。 締約国は、国際連合食糧農業機関の加盟国その他の国であってこの条約の締約国でないものに対し、この

第三十二条 脱退

脱

退

国に通報する。 いずれの締約国も、この条約が自国について効力を生じた日から二年を経過した後はいつでも、寄託者 いずれの締約国も、この条約が自国について効力を生じた日から二年を経過した後はいつでも、寄託者

。 脱退は、脱退を通告する文書の受領の日から一年で効力を生ずる。

第三十三条 終

終

了

の決定を行う場合を除くほか、その時に自動的に終了する。3. この条約は、脱退の結果として締約国の数が四十未満となる場合には、残余の締約国が全会一致で別段

33. 寄託者は、締約国の数が四十になった場合には、全ての残余の締約国に通報する。

33. この条約を終了する場合には、資産の処分については、理事会が採択する財政規則により規律される。

第三十四条 寄託者

寄

託者

この条約の寄託者は、国際連合食糧農業機関の事務局長とする。

第三十五条 正文

正

文

この条約は、アラビア語、中国語、英語、フランス語、ロシア語及びスペイン語をひとしく正文とする。

Article 31 - Non-Parties all encourage any Mem

The Contracting Parties shall encourage any Member of FAO or other State, not a Contracting Party to this Treaty, to accept this Treaty.

Article 32 - Withdrawals

- 32.1 Any Contracting Party may at any time after two years from the date on which this Treaty has entered into force for it, notify the Depositary in writing of its withdrawal from this Treaty. The Depositary shall at once inform all Contracting Parties.
- Withdrawal shall take effect one year from the date of receipt of the notification.

32.2

Article 33 - Termination

- 33.1 This Treaty shall be automatically terminated if and when, as the result of withdrawals, the number of Contracting Parties drops below forty, unless the remaining Contracting Parties unanimously decide otherwise.
- 33.2 The Depositary shall inform all remaining Contracting Parties when the number of Contracting Parties has dropped to forty.
- 33.3 In the event of termination the disposition of assets shall be governed by the financial rules to be adopted by the Governing Body.

Article 34 - Depositary

The Director-General of FAO shall be the Depositary of this Treaty

Article 35 - Authentic Texts

The Arabic, Chinese, English, French, Russian and Spanish texts of this Treaty are equally authentic.

9		
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	, R	
ばんのき(種なし)	アルトカルプス属	ばんのき(種なし)のみ
アスパラガス	アスパラガス属	
えん麦	アウェナ属	
ピート	ベタ属	
あぶらな類	ブラッシカ属等	ブラッシカ属、アルモラキア属、バルバレア属、カメリナ属、クラン
		ロタクシス属、エルカ属、イサティ
		ラファヌァ
		属をいう。採油用種子作物及び野菜(例えば、キャベツ、菜種、マス
		·レス、ルッコラ、大根及びかぶ)を含む。ただし、レピ
		- (マカ)を除く。
き豆	カヤヌス属	
ひよこ豆	キケル属	
かんきつ類	キトルス属	台木として使用されるポンキルス属及びフォーチュネラ属を含む。
ココやし	ココス属	
サトイモ科に属する主要な作物	コロカシア属、クサ	タロ芋、ココヤム、ダシーン及びタニアを含む。
	ントソマ属	
にんじん	ダウクス属	
ヤム	ディオスコレア属	
しこくびえ	エレウシネ属	
いちご	フラガリア属	
ひまわり	ヘリアンツス属	
大麦(裸麦を含む。)	ホルデウム属	
かんしょ	イポメア属	
ガラス豆	ラティルス属	
ひら豆	レンス属	
りんご	マルス属	
カッサバ芋	マニホット属	マニホット・エスクレンタのみ
バナナ(プランテインを含む。)	ムサ属	ムサ・テクスティリスを除く。
稲	オリザ属	
とうじんびえ	ベンニセツム属	
いんげん豆	ファセオルス属	ファセオルス・ポリアンツスを除く。
えんどう	ピスム属	
ライ麦	セカレ属	
ばれいしょ.	ソラヌム属	ツベロサ節をいい、ソラヌム・フレヤを除く。
なす	ソラヌム属	メロンゲナ節をいう。
ソルガム	ソルグム属	
ライ小麦	トリティコセカレ属	
小麦	トリティクム属等	アグロピロン属、エリムス属及びセカレ属を含む。
そら豆(ベッチを含む。)	ウィキア属	
ささげ類	ヴィグナ属	
とうもろこし	ゼア属	ゼア・ペレンニス、ゼア・ディプロペレンニス及びゼア・ルクスリア
		ンスを除く。

食料·農業植物遺伝資源条約

ANNEX I

LIST OF CROPS COVERED UNDER THE MULTILATERAL SYSTEM

Food crops

Crop	Genus	Observations
Breadfruit	Artocarpus	Breadfruit only.
Asparagus	Asparagus	
Oat	Avena	
Beet	Beta	
Brossica compley	Runceion at a	Conors included are Rrassica Armoracia Rarharea
Diassica complex	brussica et al.	Canelina, Crambe, Diplotaxis, Eruca, Isatis, Lepidium,
		comprises oilseed and vegetable grops such as cabbage
		rapeseed, mustard, cress, rocket, radish, and turnip. The species
		Lepidium meyenii (maca) is excluded.
Pigeon Pea	Cajanus	
	Cicer	
Citrus	Citrus	Genera Poncirus and Fortunella are included as root stock.
Coconut	Cocos	
Major aroids	Colocasia,	Major aroids include taro, cocoyam, dasheen and tannia.
	Xanthosoma	
	Daucus	
Xams	Dioscorea	
Finger Millet	Eleusine	
Sunflower	Helianthus	
Barley	Hordeum	
Sweet Potato	<i>Іротоеа</i>	
Grass pea	Lathyrus	
Lentil	Lens	
	Malus	
7a	Manihot	Manihot esculenta only.
Banana / Plantain	Musa	Except Musa textilis.
	Oryza	
Millet	Pennisetum	
Beans	Phaseolus	Except Phaseolus polyanthus.
	Pisum	
	Secale	
to	Solanum	Section tuberosa included, except Solanum phureja.
nt	Solanum	Section melongena included.
	Sorghum	
	Triticosecale	
Wheat	Triticum et al.	Including Agropyron, Elymus, and Secale.
/etch	Vicia	
Cowpea et al.	Vigna	
		Excluding Lea perennis, Lea diploperennis, and Lea luxurians.
Maize	Lea	mentaning man bet caused mon absolute cannot me

食料・農業植物遺伝資源条約

飼料用作物

その他の飼料用作物 マメ科の飼料用作物 イネ科の飼料用作物 サルソラ・ウェルミクラタ アトリプレクス・ハリムス、アトリプレクス・ヌンムラリア ポア・アルピナ、ポア・アンヌア、ポア・プラテンシス フレウム・プラテンセ ファラリス・アクアティカ、ファラリス・アルンディナケア プラテンシス、フェスツカ・ルブラ アグロピロン・クリスタツム、アグロピロン・デセルトルム カナヴァリア・エンシフォルミス アストラガルス・キネンシス、アストラガルス・キケル、アストラガルス・アレナリウス トリプサクム・ラクスム ロリウム・ヒブリドゥム、ロリウム・ムルティフロルム、ロリウム・ペレンネ、ロリウム・リギドゥム、ロリウム・テムレンツ フェスツカ・アルンディナケア、フェスツカ・ギガンテア、フェスツカ・ヘテロフィラ、フェスツカ・オウィナ、フェスツカ・ ダクティリス・グロメラタ アレナテルム・エラティウス アロベクルス・プラテンシス アグロスティス・ストロニフェラ、アグロスティス・テヌイス アンドロポゴン・ガイアヌス ム・ウェシクロスム ム、トリフォリウム・ルエッペリアヌム、トリフォリウム・セミピロスム、トリフォリウム・スプテラネウム、トリフォリウ ングスティフォリウム、トリフォリウム・アルウェンセ、トリフォリウム・アグロキケルム、トリフォリウム・ヒブリドゥム、 ルピヌス・アルブス、ルピヌス・アングスティフォリウス、ルピヌス・ルテウス ロツス・コルニクラツス、ロツス・スッピフロルス、ロツス・ウリギノスス レスペデザ・クネアタ、レスペデザ・ストリアタ、レスペデザ・スティプラケア ラティルス・キケラ、ラティルス・キリオラツス、ラティルス・ヒルスツス、ラティルス・オクルス、ラティルス・オドラツ コロニラ・ウァリア トリフォリウム・インカルナツム、トリフォリウム・プラテンセ、トリフォリウム・レペンス、トリフォリウム・レスピナツ プエラリア・ファセオロイデス プロソビス・アッフィニス、プロソビス・アルバ、プロソビス・チレンシス、プロソビス・ニグラ、プロソピス・パリダ ドゥラ、メディカゴ・トルンカツラ ス、ラティルス・サティウス ヘディサルム・コロナリウム トリフォリウム・アレクサンドリヌム、トリフォリウム・アルペストレ、トリフォリウム・アンビグーム、トリフォリウム・ア オルニトプス・サティウス オノブリキス・ウィキーフォリア メリロツス・アルブス、メリロツス・オッフィキナリス メディカゴ・アルボレア、メディカゴ・ファルカタ、メディカゴ・サティウァ、メディカゴ・スクテラタ、メディカゴ・リギ



-

Forages

Genera Species

LEGUME FORAGES

Alopecurus Arrhenatherum Onobrychis Ornithopus PoaPhalaris Pueraria Trifolium Lupinus Medicago Melilotus Phleum Lathyrus Lespedeza Tripsacum Lolium Festuca **Dactylis** Agrostis Agropyron Andropogon **GRASS FORAGES** Prosopis Lotus Hedysarum Coronilla Canavalia Astragalus alpina, annua, pratensis aquatica, arundinacea arundinacea, gigantea, heterophylla, ovina, pratensis, rubra hybridum, multiflorum, perenne, rigidum, temulentum glomerata elatius pratensis stolonifera, tenuis cristatum, desertorum affinis, alba, chilensis, nigra, pallida albus, officinalis arborea, falcata, sativa, scutellata, rigidula, truncatula albus, angustifolius, luteus pratense semipilosum, subterraneum, vesiculosum hybridum, incarnatum, pratense, repens, resupinatum, rueppellianum, alexandrinum, alpestre, ambiguum, angustifolium, arvense, agrocicerum, corniculatus, subbiflorus, uliginosus cuneata, striata, stipulacea cicera, ciliolatus, hirsutus, ochrus, odoratus, sativus coronarium ensiformis chinensis, cicer, arenarius

Atriplex Salsola

halimus, nummularia

OTHER FORAGES

第一条

全ての締約国に送付する。
金さの締約国に送付する。
金さの条約のまり、
会のの総令当事国が合意しない場合には、仲裁裁判所がこれを決定する。事務局長は、受領した情報をこの条約の総令当事国が合意しない場合には、仲裁の対象である事項を明示するものとし、特に、その解釈又は適用が問題となっているこの条約の条文を含む。仲裁の対象である事項を明示するものとし、特に、その解釈又は適用が問題と表に通告する。
金さの締約国に送付する。

第二条

- 1 二の紛争当事国間の紛争については、仲裁裁判所は、三人の仲裁人で構成する。各紛争当事国は、各一人の仲裁人を任命し、このようにして任命された二人の仲裁人は、合意により第三の仲裁人を指名し、第三の仲裁人は、当該仲裁裁判所の裁判長となる。裁判長は、いずれかの紛争当事国の国民であってはならず、いずれかの紛争当事国の領域に日常の住居を有してはならず、いずれの紛争当事国によっても雇用されてはならず、及び仲裁に付された紛争を仲裁人以外のいかなる資格においても取り扱ったことがあってはならない。
- 2 二を超える紛争当事国間の紛争については、同一の利害関係を有する紛争当事国は、合意により共同で 一人の仲裁人を任命する。
- 3 仲裁人が欠けたときは、当該仲裁人の任命の場合と同様の方法によって空席を補充する。

第三条

農業機関の事務局長は、いずれかの紛争当事国の要請に応じ、引き続く二箇月の期間内に裁判長を指名す1 第二の仲裁人の任命から二箇月以内に仲裁裁判所の裁判長が指名されなかった場合には、国際連合食糧

る

ANNEX II

Part I

ARBITRATION

Article

The claimant party shall notify the Secretary that the parties to the dispute are referring it to arbitration pursuant to Article 22. The notification shall state the subject-matter of arbitration and include, in particular, the articles of this Treaty, the interpretation or application of which are at issue. If the parties to the dispute do not agree on the subject matter of the dispute before the President of the tribunal is designated, the arbitral tribunal shall determine the subject matter. The Secretary shall forward the information thus received to all Contracting Parties to this Treaty.

Article 2

- In disputes between two parties to the dispute, the arbitral tribunal shall consist of three members. Each of the parties to the dispute shall appoint an arbitrator and the two arbitrators so appointed shall designate by common agreement the third arbitrator who shall be the President of the tribunal. The latter shall not be a national of one of the parties to the dispute, nor have his or her usual place of residence in the territory of one of these parties to the dispute, nor be employed by any of them, nor have dealt with the case in any other capacity.
- In disputes between more than two Contracting Parties, parties to the dispute with the same interest shall appoint one arbitrator jointly by agreement.
- Any vacancy shall be filled in the manner prescribed for the initial appointment

Article 3

If the President of the arbitral tribunal has not been designated within two months of the
appointment of the second arbitrator, the Director-General of FAO shall, at the request of a party
to the dispute, designate the President within a further two-month period.

人を指名する。 し、国際連合食糧農業機関の事務局長にその旨を通報し、同事務局長は、引き続く二箇月の期間内に仲裁は、国際連合食糧農業機関の事務局長にその旨を通報し、同事務局長は、引き続く二箇月の期間内に仲裁人を任命しない場合には、他方の紛争当事国の

9 12 2

仲裁裁判所は、この条約及び国際法の規定に従い、その決定を行う。

第五条

紛争当事国が別段の合意をしない限り、仲裁裁判所は、その手続規則を定める。

第六条

仲裁裁判所は、いずれかの紛争当事国の要請に応じ、不可欠の暫定的保全措置を勧告することができる。

七身

紛争当事国は、仲裁裁判所の運営に便宜を与えるものとし、全ての可能な手段を利用して、特に、次のことを行う。

- (a) 全ての関係のある文書、情報及び便益を仲裁裁判所に提供すること。
- (b) 必要に応じ、仲裁裁判所が証人又は専門家を招致し、及びこれらの者から証拠を入手することができるようにすること。

第リタ

第九条

事国に対して最終的な費用の明細書を提出する。用は、紛争当事国が物等に負担する。仲裁裁判所は、全ての費用に関する記録を保持するものとし、紛争当用は、紛争当事国が均等に負担する。仲裁裁判所が別段の決定を行う場合を除くほか、仲裁裁判所の費

If one of the parties to the dispute does not appoint an arbitrator within two months of receipt of the request, the other party may inform the Director-General of FAO who shall make the designation within a further two-month period.

Article 4

The arbitral tribunal shall render its decisions in accordance with the provisions of this Treaty and international law.

Article 5

Unless the parties to the dispute otherwise agree, the arbitral tribunal shall determine its own rules of procedure.

Article 6

The arbitral tribunal may, at the request of one of the parties to the dispute, recommend essential interim measures of protection.

Article 7

The parties to the dispute shall facilitate the work of the arbitral tribunal and, in particular, using all means at their disposal, shall:

Provide it with all relevant documents, information and facilities; and

(a)

(b) Enable it, when necessary, to call witnesses or experts and receive their evidence.

Article 8

The parties to the dispute and the arbitrators are under an obligation to protect the confidentiality of any information they receive in confidence during the proceedings of the arbitral tribunal.

Article 9

Unless the arbitral tribunal determines otherwise because of the particular circumstances of the case, the costs of the tribunal shall be borne by the parties to the dispute in equal shares. The tribunal shall keep a record of all its costs, and shall furnish a final statement thereof to the parties to the dispute.

条

害関係を有する場合には、仲裁裁判所の同意を得て仲裁手続に参加することができる。いずれの締約国も、紛争の対象である事項につき仲裁の決定により影響を受けるおそれのある法律上の利

-

一般裁判所は、紛争の対象である事項から直接に生ずる反対請求について聴取し、及び決定することがでける裁判所は、紛争の対象である事項から直接に生ずる反対請求について聴取し、及び決定することがで

第十二条

手続及び実体に関する仲裁裁判所の決定は、いずれもその仲裁人の過半数による議決で行う。

第十三条

第十四条
第十四条
第十四条

は、五箇月を超えない期間その期限を延長することができる。 中裁裁判所は、完全に設置された日から五箇月以内にその最終決定を行う。ただし、必要と認める場合に

第十五条

見を最終決定に付することができる。とし、参加した仲裁人の氏名及び当該最終決定の日付を付する。いずれの仲裁人も、別個の意見又は反対意とし、参加した仲裁人の氏名及び当該最終決定の日付を付する。いずれの仲裁人も、別個の意見又は反対意 中裁裁判所の最終決定は、紛争の対象である事項に限定される。最終決定には、その理由を明示するもの

第十六

Article 10

Any Contracting Party that has an interest of a legal nature in the subject-matter of the dispute which may be affected by the decision in the case, may intervene in the proceedings with the consent of the tribunal.

Article 11

The tribunal may hear and determine counterclaims arising directly out of the subject-matter of the dispute.

Article 12

Decisions both on procedure and substance of the arbitral tribunal shall be taken by a majority vote of its members.

Article 13

If one of the parties to the dispute does not appear before the arbitral tribunal or fails to defend its case, the other party may request the tribunal to continue the proceedings and to make its award. Absence of a party to the dispute or a failure of a party to the dispute to defend its case shall not constitute a bar to the proceedings. Before rendering its final decision, the arbitral tribunal must satisfy itself that the claim is well founded in fact and law.

Article 14

The tribunal shall render its final decision within five months of the date on which it is fully constituted unless it finds it necessary to extend the time-limit for a period which should not exceed five more months.

Article 1.

The final decision of the arbitral tribunal shall be confined to the subject-matter of the dispute and shall state the reasons on which it is based. It shall contain the names of the members who have participated and the date of the final decision. Any member of the tribunal may attach a separate or dissenting opinion to the final decision.

Article 16

を除くほか、上訴を許さない。 仲裁判断は、紛争当事国が上訴の手続について事前に合意する場合仲裁判断は、紛争当事国を拘束する。仲裁判断は、紛争当事国が上訴の手続について事前に合意する場合

第十七条

該最終決定を行った仲裁裁判所に対し、その決定を求めるため付託することができる。最終決定の解釈又は履行の方法に関し紛争当事国間で生ずる紛争については、いずれの紛争当事国も、当

The award shall be binding on the parties to the dispute. It shall be without appeal unless the parties to the dispute have agreed in advance to an appellate procedure.

Article 17

Any controversy which may arise between the parties to the dispute as regards the interpretation or manner of implementation of the final decision may be submitted by either party to the dispute for decision to the arbitral tribunal which rendered it.

第二部 調停

第 一 条

委員は、共同で委員長を選任する。 段の合意をしない限り、五人の委員で構成する。各紛争当事国は、それぞれ二人の委員を任命し、これらの段の合意をしない限り、五人の委員で構成する。各紛争当事国は、それぞれ二人の委員を任命し、これらの以下れかの紛争当事国の要請があったときは、調停委員会が設置される。調停委員会は、紛争当事国が別

7 3

るか否かについて意見の相違がある場合には、これらの紛争当事国は、別個に委員を任命する。停委員会の委員を任命する。二以上の紛争当事国が別個の利害関係を有する場合又は同一の利害関係を有する紛争当事国は、合意により共同で調ニを超える紛争当事国間の紛争については、同一の利害関係を有する紛争当事国は、合意により共同で調

第三人

続く二箇月の期間内に当該任命を行う。合において、当該要請を行った紛争当事国の求めがあるときは、国際連合食糧農業機関の事務局長は、引き合において、当該要請を行った紛争当事国の求めがあるときは、国際連合食糧農業機関の事務局長は、引き調停委員会の設置の要請が行われた日から二箇月以内に紛争当事国によるいずれかの任命が行われない場

毎日

箇月の期間内に委員長を指名する。 箇月の期間内に委員長を指名する。 の本語の本語の表し、国際連合食糧農業機関の事務局長は、引き続く二合において、いずれかの紛争当事国の求めがあるときは、国際連合食糧農業機関の事務局長は、引き続く二箇月以内に当該調停委員会の委員長が選任されなかった場

第 王 多

会は、その手続を定める。調停委員会は、紛争の解決のための提案を行い、紛争当事国は、この提案を誠実調停委員会は、委員の過半数による議決で決定を行う。紛争当事国が別段の合意をしない限り、調停委員

第六条

調停委員会が権限を有するか否かに関する意見の相違については、当該調停委員会が裁定する。

Part 2 CONCILIATION

Article

A conciliation commission shall be created upon the request of one of the parties to the dispute. The commission shall, unless the parties to the dispute otherwise agree, be composed of five members, two appointed by each party concerned and a President chosen jointly by those members.

rticle 2

In disputes between more than two Contracting Parties, parties to the dispute with the same interest shall appoint their members of the commission jointly by agreement. Where two or more parties to the dispute have separate interests or there is a disagreement as to whether they are of the same interest, they shall appoint their members separately.

Article 3

If any appointments by the parties to the dispute are not made within two months of the date of the request to create a conciliation commission, the Director-General of FAO shall, if asked to do so by the party to the dispute that made the request, make those appointments within a further two-month period.

Article 4

If a President of the conciliation commission has not been chosen within two months of the last of the members of the commission being appointed, the Director-General of FAO shall, if asked to do so by a party to the dispute, designate a President within a further two-month period.

Article 5

The concilitation commission shall take its decisions by majority vote of its members. It shall, unless the parties to the dispute otherwise agree, determine its own procedure. It shall render a proposal for resolution of the dispute, which the parties shall consider in good faith.

Article 6

A disagreement as to whether the conciliation commission has competence shall be decided by the commission.

(参考)

の設立等について定めるものである。を定めるとともに、その取得を容易にし、及びその利用から生ずる利益を公正かつ衡平に配分するための多数国間の制度を定めるとともに、その取得を容易にし、及びその利用から生ずる利益を公正かつ衡平に配分するための多数国間の制度、この条約は、食料及び農業のための植物遺伝資源に関し、その保全及び持続可能な利用のために締約国がとるべき措置